

## 調査報告

# 62期弁護士第3回・67期弁護士第2回ウェブ調査 基本報告書

藤 本 亮  
石 田 京 子  
武士 侯 敦  
上 石 圭 一  
宮 澤 節 生

### はじめに

本稿では、これまで弁護士キャリアパス研究会<sup>1)</sup>が実施してきた62期・67期弁護士の準パネル調査の一環として、2019年3月に実施した「62期弁護士第3回・67期弁護士第2回質問紙調査」<sup>2)</sup>の調査概要と基本統計を報告する<sup>3)</sup>。62期弁護士は2009年に、67期は2014年に最初の弁護士登録

- 1) 弁護士キャリアパス研究会では、この一連の62期・67期弁護士調査に先立ち、2008年には全国弁護士を対象に調査を実施している。宮澤節生、藤本亮、武士侯敦、神長百合子、上石圭一、石田京子、大坂恵里(2010)「法科大学院教育に期待される「法曹のマインドとスキル」に対する弁護士の意見：2008年全国弁護士調査第1報」青山法務研究論集2：67-171。宮澤節生、久保山力也(2011)「弁護士界内部における業務分野の『評価』：2008年全国弁護士調査から」青山法務研究論集3：33-82。宮澤節生、武士侯敦、石田京子(2011)「日本における弁護士の専門分化：2008年全国弁護士調査(第2報)」青山法務研究論集4：193-287。
- 2) 62期第3回・67期第2回調査は、これまでの調査と同様、日本弁護士会連合会の全面的なご協力なしには実施することは不可能であった。今回の調査にあたっては、62期・67期登録名簿の提供に加え、事務総長名での調査協力依頼文を寄せていただいた。さらに日弁連法科大学院センターのみならずには本調査の質問紙作成にあたって、予備調査にご協力いただくなどの多大なるサポートを頂戴した。「調査協力者」として質問紙上にお名前を記載し、周囲の62期・67期弁護士に質問紙回答を促す声がけまでしていただいた全国の法科大学院関係の教員の方々にも御礼申し上げる。そして、この大部の調査に貴重な時間を費やして回答してくださった62期・67期弁護士のみなさまに心よりの御礼を申し上げる次第である。
- 3) 記述統計に基づき、一部先行する調査との比較を含めた報告は、日本法社会学会2019年学術大会で、ミニシンポジウム④『62期弁護士第3回・67期弁護士第

をした弁護士である。62期には、新司法試験に合格した法科大学院修了者（新62期）と旧司法試験に合格した者（現62期）がおり、67期には法科大学院修了たる資格で司法試験を受験した者と司法試験予備試験に合格した受験資格で司法試験を受験した者がいる。新62期は法科大学院第1期生から第3期生がいるという法科大学院の初期の世代であり、67期は第8期生までが含まれている。

今回の調査に先立ち、62期については、2011年に「62期第1回郵送調査」（登録後2年目）、2014年に「62期第2回郵送調査」（同5年目）に、67期については2016年に「67期第1回郵送調査」（登録後2年目）を実施し、研究成果を出版するとともに国内外の学会で継続的にその成果を発表してきている<sup>4)</sup>。弁護士を対象とする調査研究の中で、本研究プロジェクトの

---

2回調査の結果概要』として報告した。さらにデータクレンジングを重ねたデータに基づく、この報告内容についての原稿も公表に向け準備済であるが、紙幅の関係で別論稿において公開する。なお、ミニシンポジウムでの報告者と報告タイトルは以下のとおり。宮澤節生「62期弁護士第3回調査・67期弁護士第2回調査の背景、概要、意義」、宮澤節生・藤本亮「62期弁護士第3回・67期弁護士第2回質問紙WEB調査の概要－調査設計と回答者プロフィール」、石田京子「法曹養成課程の評価の変化」、上石圭一「所得、満足度および不安感の変化－62期・67期弁護士コーホート調査をもとにして」、藤本亮「登録地、事務所での地位、登録地・事務所の変化」、武士俣敦「新人弁護士のキャリア展開と業務－67期弁護士第2回調査をもとに」、石田京子「ジェンダーの視点からの概観－WLBを中心に」

- 4) 62期・67期弁護士調査について弁護士キャリアパス研究会がこれまで公表してきた研究成果は以下のとおりである。宮澤節生・石田京子・久保山力也（2011）「第62期弁護士第1回郵送調査の概要：記述統計の提示」青山法務研究論集4：57-191。宮澤節生・武士俣敦・藤本亮・上石圭一（2012）「日本において特定分野への相対的集中度が高い弁護士の属性：2008年全国弁護士調査第3報」青山法務研究論集5：119-233。宮澤節生・石田京子・久保山力也・藤本亮・武士俣敦・上石圭一（2013）「第62期弁護士の教育背景、業務環境、専門分化、満足感、及び不安感：第1回郵送調査第2報」青山法務研究論集6：35-235。宮澤節生・石田京子・藤本亮・武士俣敦・上石圭一（2014）「第62期弁護士第2回郵送調査第1報：調査の概要と記述統計」青山法務研究論集9：67-137。宮澤節生・藤本亮・石田京子・武士俣敦・上石圭一（2015）「第62期弁護士第2回郵送調査第2報：二変量解析から多変量解析へ」青山法務研究論集10：39-175。Setsuo Miyazawa, Atsushi Bushimata, Keiichi Ageishi, Akira Fujimoto, Rikiya Kuboyama and Kyoko Ishida（2015）"Stratification or Diversification?: 2011 Survey of Young Lawyers in Japan" in: *Setsuo Miyazawa, Weidong Ji, Hiroshi Fukurai, Kay-Wah Chan and Matthias Vanhullebusch (eds.) East Asia's Renewed Respect for the Rule of Law in the 21st Century: The Future of Legal and Judicial Landscapes in East Asia*. Brill's. 宮澤節生・石田京子・藤本亮・武士俣敦・上石圭一（2016）「第62期弁護士の面接調査：第1報」青山法務研究論集11:61-165。藤本亮・石田京子・武士俣敦・上石圭一（2016）「第67期弁護士第1回郵送調査の概要－記述統計の提示－」名古屋大学法政論集第268号、286頁以下。藤本亮・石田京子・武士俣敦・上石圭一（2017）「第67期弁護士のキャリア展開：2016年第1回郵送調査データの多変量解析」名古屋大

ように同一のコーホートをこのように継続して追跡している調査は他に例をみないものである。

本稿の構成は、調査の概要と回答者の属性、各項目についてのコメントについてまとめた後、ウェブ質問紙と基本統計表（一部図あり）を提示する。基本統計表は、今回の調査が62期と67期を一斉に調査したものであることから、期別、さらに62期にあっては旧試と新試、67期について法科大学院修了・予備試験別に統計を提示している。今後、すでに概ね完了している記述統計に基づく分析の報告の公開、さらに多変量解析へと分析を重ねていく予定である。

## 調査の経過と概要

62期第3回・67期第2回調査の実施に至る経過は以下のとおりである。従前の2011年、2014年、2016年の各調査では、62期あるいは67期のいずれかを単独で調査したのに対し、今回は両期を同時に対象として調査を実施する設計とした。したがって、調査対象が倍増することに伴う調査コストの問題に対応する必要性が生じた。従前の調査は、郵送法による調査実施であった。今一つの課題として低い回収率の改善を図る必要があった。これらふたつの調査方法上の課題への対応として、今回は全面的にウェブ調査として実施することとした。

Web調査にあたっては質問紙サイト：Qualtrics.com（有償版）を利用して藤本が作成した<sup>5)</sup>。質問項目は、これまでの調査で利用した質問項目をベースにして整えた。Web調査として実施する関係で、例えば見開きの表形式での回答を求めている登録事務所関係の質問群は複数の質問項目に分割するなどの対応をしている。

---

学政法論集第275号、45頁以下。藤本亮・宮澤節生・石田京子・武士保敦・上石圭一（2018）「『純粹未修者』 弁護士の初期キャリア：67期弁護士2016年郵送調査データから」名古屋学政法政論集第275号、1頁以下。以上の既発表論文については、青山学院大学リポジトリおよび名古屋大学リポジトリにて全文のダウンロードが可能である。

5) Web調査の回答サイトをこのようなクラウドサービスを用いて自ら作成し調査を実施することで、調査会社に委託する場合よりもコスト面でのメリットがある。他方、データクリーニングやラベル付は自ら行う必要がある。なお、質問紙サイト作成にあたっては川村若葉氏（名古屋大学法学研究科大学院生）の協力を得た。

この質問紙作成と並行して、日弁連への協力依頼および調査業務委託先の（一社）中央調査社との調整をすすめた。幸い日弁連からはこれまでの調査と同様に協力をしていただけることとなり、2019年1月31日現在で日弁連名簿に62期あるいは67期として登録されている弁護士3,771人の登録先情報について中央調査社宛に本調査研究の目的利用に限定した提供していただいた。したがって、以前の調査と同様、弁護士キャリアパス研究会の側では名簿については一切アクセスしない形で、さらに調査依頼に用いた名簿と回答内容とはリンクできない形で、個人情報扱っている。

おおまかな質問項目の構成は以下のとおりである。Q1 修習期と司法試験6質問、Q2 法科大学院9質問、Q3 司法修習5質問、Q4 登録地と職場について8質問、Q5 現在の職場への移動理由1質問、Q6～Q9 労働時間関係12質問（業務分野は39分野）、Q10 所得で1質問、Q11～Q13 職業生活評価やワークライフバランス12質問、最後にフェイスシート項目。

2019年3月12日に中央調査社から郵便で調査依頼状・日弁連事務総長名の協力要請書面・アクセス先情報等を全員に送付して、回答をお願いした。調査依頼書にはアクセス先のURL記載に加え、QRコードも付した。Qualtricsの仕様で、スマートフォンやPADによる回答も可能なようになっている<sup>6)</sup>。依頼状等の封書発送と同じ3月12日に回答画面をオープンした。3月19日には再度の協力依頼はがきを発送し、4月2日に回答メットとしたが、実際にはその時点で回答中断中のケースが複数あったため、4月5日までの回答を有効回答とした<sup>7)</sup>。

回収状況は [表 1-1] のとおりである。

---

6) Qualtricsの側でアクセスに利用されている機器を判定して画面は自動調整されて表示される。なお、二重回答抑止と回答中断した場合の再開を可能とするためブラウザのCookie機能を利用する旨を含む注意書を示したあとで回答を開始するようにした。Cookieの情報だけでは回答者との特定はできない。

7) 質問紙の最後に中央調査社側が用意した別サイトへのリンクを設け、調査協力謝礼の送付先情報を入力してもらっている。この謝礼送付も中央調査社に依頼するのでやはり当該情報に研究会側はアクセスできない。なお、今後実施する面接調査に対する依頼は謝礼送付にあたり、面接調査に承諾する場合に連絡先情報を入力してもらうサイトを中央調査社側で別途開設してもらった。研究会側に連絡先が研究会側に提供される旨を明記してある。

[表 1-1] サンプルの期別構成と回収率

	登録者 数	回答数	回収率
62期	2040	537	26.30%
67期	1718	662	38.50%
送付リスト期別不明[1]	13		
Q1-1回答者中期別未回答[2]	18		
転居・住所不明（不達）	10		
（参考回収率）			
調査依頼配信数ベース	3761	1217	32.40%
母集団ベース	3771	1217	32.30%

[1] 研究会からの日弁連に対する情報提供依頼に不備があり、当初提供を受けた名簿に期別情報がなかった。そのため、改めて3月31日現在の名簿提供を受け、母集団の期別人数を照合したが、登録抹消等により送付時リスト3771人中13人については期別不明となっている。

[2] Q1-1において期別を尋ねているが、未回答が18ケースある。

なお、関連する調査の回収率と比較すると以下のとおりとなる。このうち2008年弁護士全国調査と2010年日弁連経済基盤調査はサンプル調査である。

[表 1-2] 関連調査回収率の比較

調査名	（調査主体）	対象サン プル数	方法	回収数	回収率
2008年弁護士全国調査	（代表・宮澤）	3,000	郵送	304	10.10%
2010年日弁連経済基盤調査（参考）	（日弁連）	10,000	郵送	1,795	18.00%
2011年62期第1回調査	（代表・宮澤）	2,121	郵送	621	29.30%
2014年62期第2回調査	（代表・宮澤）	2,087	郵送	406	19.50%
2016年67期第1回調査	（代表・藤本）	1,737	郵送	427	24.60%
2019年62期第3回調査	（代表・藤本）	2,040	ネット	537	26.30%
2019年67期第2回調査	（代表・藤本）	1,718	ネット	662	38.50%

若手弁護士のキャリアについて継続的研究として、本研究プロジェクトでは62期第1回調査（2011年実施）前に回答者を特定してのパネル調査としての実施可能性を追求したが、所得等のセンシティブな質問項目を含

むことから回答者の匿名性維持を優先し、同一コーホートに対する全数調査の繰り返しという準パネル調査の方法をとり、その調査設計を維持しつつ、これまで62期について3回、67期について2回の調査を行った。本稿で主として扱った62期第3回と67期第2回調査は、全面的にウェブ調査として、回収率に大幅な改善をみることとなった。個人情報の取扱いに十分配慮した上でのWeb調査としたことで回答時間の短縮や返送の手間がなくなったことにより回答者側のコストの縮減と、回答協力に対する謝礼を提供したことが回収率の改善に寄与したと考えられる。が、それでも回答率が4割には届かず大きな課題を抱えている。この水準では社会調査として回答バイアスを否定できないため、調査データの分析にあたっては十分その点に留意するとともに、今後も回収率改善のための方策をたてていきたい。

そのような課題を抱えつつも、こうした長期的な追跡調査を行っていることの意義は小さくない。ひとつには法科大学院制度がスタートしてから15年経てもなお法科大学院制度を中核とする法曹養成制度は動揺している点にある。「司法制度改革」以降のロースクール時代にあって、法曹養成制度が多くの手弁護士を生み出し、そしてその手弁護士が10年のキャリアを経て、新しい職域へと構造的に踏み出している様子を観察しておくことは、法社会学的な弁護士研究にとって、社会における弁護士の役割や機能を考える上での基本的な情報となる。他方で、徐々にその割合を減らしているとはいえ、伝統的なキャリアトラックがまだ「多数派」であることにも留意しておく必要がある。弁護士に対する社会調査は、特定の「エピソード」のみに依存するのではなく、統計的な構造的な変動の傾向について把握することが主たる目的なのである。

～ 日本弁護士連合会ご協力 ～  
**「第62期・第67期弁護士キャリアパス WEB 調査」への  
ご回答ご協力をお願い**

2019年3月

(調査企画) 弁護士キャリアパス研究会  
代表・藤本亮 (名古屋大学)  
(調査協力) 日本弁護士連合会  
(調査委託機関) 一般社団法人 中央調査社

先生には益々ご健勝にて職務にご精励のことと拝察し、お慶び申し上げます。

お忙しい中、突然のお願いをいたしますことをお許し下さい。

私どもの弁護士キャリアパス研究会では、弁護士、とりわけ若手弁護士の急速な増大をふまえて、弁護士の従事する業務分野や多様な職域への進出状況とともに、法科大学院進学から実務の初期段階に至る過程において経験・直面されたことがらを把握することによって、法曹養成過程と弁護士をめぐる環境条件の改善に資する基礎的データを収集・検討するための調査研究を行っております。本調査を含め、当研究会の調査研究は日本学術振興会科学研究費補助金の助成(課題番号:22330038, 15H03303)を受けて実施しております。

当研究会では、2011年1月と2014年1月に第62期弁護士の皆様全員に、2016年2月には第67期弁護士の皆様全員に対して郵送調査をお願いし、一部の方には面接調査にもご協力いただいております。これらの調査実施にあたっては、日本弁護士連合会から多大なるご協力をいただきました。おかげさまで、郵送調査では30%近い回答率を確保することができました。統計分析結果については、**青山法務研究論集および名古屋大学法政論集にて報告書や分析結果**を出版しており、下記サイトで「62期弁護士」あるいは「67期弁護士」をキーワードとして検索していただけますと、全文ダウンロードいただけます(「<https://ci.nii.ac.jp/ja>»)。

今回は、これらの研究の継続調査として、**第62期と第67期の弁護士の皆様についての調査**を実施したく、先生方にご回答をお願いする次第です。これまでは紙ベースでの質問紙調査として実施してまいりましたが、**今回は WEB 調査として実施させていただきます。(回答方法については裏面をご覧ください。)**

この**第62期第3回、第67期第2回 WEB 調査**によって、業務内容・業務環境の状況を把握するとともに、先生方が現在経験・直面しておられることがらを把握することによって、キャリアの初期にある弁護士に関する基礎的データの一層の充実を図りたいと考えております。そこで日本弁護士連合会にご相談いたしましたところ、同封しました**菺田優日弁護士総長の協力依頼**にも示されておりますように、本調査研究の意義をお認めいただき、今回も従前の調査と同様に多大なるご協力を得ることができました。

たいへんお忙しいところ恐れ入りますが、**裏面の「ご回答の方法」**に従って、ぜひご回答くださいますようお願いいたします。質問内容には先生ご自身に関する相当立ち入ったものも含まれておりますが、ご回答内容と先生のお名前を照合することはできないようになっております。また、**研究会メンバーや日本弁護士連合会関係者、調査委託機関が回答内容から回答者を特定するようなことは決してありません。**分析はすべて匿名化されたデータセットで行います。調査の趣旨と意義をご理解のうえ、率直な回答をお寄せくださるようお願いいたします。

(研究会・調査協力者一同)

弁護士キャリアパス研究会

藤本 亮 (名古屋大学) 宮澤 節生 (神戸大学 名誉教授)  
武士 僕 敦 (福岡大学) 上 石 圭一 (追手門学院大学) 石田 京子 (早稲田大学)

第67期弁護士キャリアパス第1回郵送調査・調査協力者 (50音順)

阿 部 昌 樹 (大阪市立大学)	宇 加 治 恭 子 (弁護士・福岡大学)	榎 本 修 (弁護士・元愛知大学九州大学)
大 迫 唯 志 (弁護士・日弁連法科大学院センター委員長)	太 田 勝 造 (東京大学)	大 貫 裕 之 (中央大学)
岡 田 幸 宏 (同志社大学)	片 山 直 也 (慶應義塾大学)	亀 井 尚 也 (弁護士・関西学院大学)
川 島 四 郎 (同志社大学)	後 藤 昭 (元一橋大学)	曾 野 裕 夫 (北海道大学)
高 橋 裕 (神戸大学)	田 頭 章 一 (上智大学)	福 井 康 太 (大阪大学)
松 本 克 美 (立命館大学)	宮 城 哲 (弁護士・琉球大学)	山 田 八 千 子 (弁護士・中央大学)
吉 野 夏 己 (弁護士・岡山大学)		

## ご回答の方法

### 1. パソコンの場合

質問紙サイト(以下の URL)にアクセスしてご回答ください。

<https://bit.ly/2VcqAXT>

(簡便なショートカット URL に変更予定)

### 2. スマートフォンの場合

以下の QR コードを読み取っていただき、質問紙サイトにアクセスしてご回答ください。



回答受付期間は、4月2日(火)までとなっております。  
調査の趣旨と意義をご理解のうえ、  
ご回答いただけますようお願い申し上げます。

## 【本依頼状の郵送宛名住所リストの取扱いについて】

第62期・第67期の先生方の住所リストにつきましては、日弁連より、調査委託先である一般社団法人中央調査社に、目的を限定してのご提供をいただいております。この住所リストに基づき本依頼状を中央調査社より送付させていただいております。この住所リストは調査終了後に、廃棄いたします。研究会メンバーは、この住所リストを閲覧したりアクセスしたりすることはございません。また、本調査は匿名調査としており、調査回答内容と住所リストを照合することもできないようになっております。

## 【結果概要と協力謝礼(QUO カード 2000 円)の送付先について】

調査にご協力いただきましたみなさまには、調査結果の概要と、些少で恐縮ですが謝礼(QUO カード 2000 円分)をお送りさせていただきたく存じます(送付は、両者をまとめて、調査結果取りまとめ後の2019年夏を予定しております)。

調査自体は匿名でデータを回収いたしますので、本依頼状の郵送宛名住所リストとは照合されません。そこで中央調査社の用意する「調査結果・謝礼送付先住所入力ページ」へのリンクを調査ページ最終ページに用意しておりますので、ご面倒ではありますがご入力をよろしく願いたします。

※この住所入力ページは、質問に回答していただくウェブページとは別サイトとなっており、ご入力いただく送付先情報と質問の回答内容は照合できないようになっております。

## 【本調査についての連絡先】

### 調査内容、質問紙サイトなどについて

〒464-8601 名古屋千種区不老町  
名古屋大学法学研究科 藤本亮  
TEL&FAX: 052-789-2306  
電子メール: afujimoto@law.nagoya-u.ac.jp

### 本依頼状の宛名住所、調査結果・謝礼送付先住所入力ページなどについて

〒104-0061 東京都中央区銀座6-16-12  
一般社団法人 中央調査社  
TEL: 0120-48-5351 / 03-3549-3125  
電子メール: careerpath@crs.or.jp



郵便はがき



日本弁護士連合会ご協力  
 「第62期・第67期弁護士キャリアパスWEB調査」  
 ご協力のお礼とご回答のお願い

時下、先生にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
 さて、先日、郵便にて「第62期・第67期弁護士キャリアパスWEB調査」  
 へのご協力をお願いいたしました。その節は突然のお願いで大変お騒が  
 せいたしました。お寄せいただいたご回答は、貴重な研究資料として活用  
 させていただきます。ご多忙中にもかかわらずご協力いただき、まことに  
 ありがとうございます。

なお、まだご回答がお済みでない先生におかれましては、ご多用のど  
 ろ大変恐縮ではございますが、4月2日(火)までにご回答いただけます  
 ようお願い申し上げます。できるだけ多くの先生方のご協力をいただき、  
 よりよい研究資料にしたいと考えております。

**回答がお済みでない先生へのご案内**

下記URLまたは右記QRコードより  
 質問紙サイトにアクセスしてご回答いただけます。  
 回答所要時間は、概ね15分程度です。  
 【URL】<https://bit.ly/2VcqAXT>



ご回答いただいた方でご希望の方には、2019年夏ごろに調査結果の概要  
 と、些少で恐縮ですが2,000円分のクオカードをお送りします。ご希望の  
 方は質問紙サイトの最終ページから調査委託機関が設けた「調査結果・謝  
 礼送付先住所入力ページ」へお進みいただき、必要事項をご入力いただけ  
 ますようお願い申し上げます。

末筆ながら先生の益々の活躍をお祈りいたします。

2019年3月  
 (調査企画) 弁護士キャリアパス研究会  
 (調査委託機関) 一般社団法人 中央調査社

このほか、調査にご回答が済みかどうかにかかわらず、  
 調査へのご協力をお願いした先生みなさまにお送りしております。

日本弁護士連合会ご協力  
 「第62期・第67期弁護士キャリアパスWEB調査」  
 ご協力のお礼とご回答のお願い

【調査企画】 弁護士キャリアパス研究会  
 〒464-8601 名古屋市中村区不老町  
 (研究会事務局) 名古屋大学大学院法学研究科 藤本研究室  
 TEL&FAX: 052-789-2306  
 電子メール: [afujimoto@law.nagoya-u.ac.jp](mailto:afujimoto@law.nagoya-u.ac.jp)  
 一般社団法人 中央調査社  
 〒104-0061 東京都中央区銀座 6-16-12  
 ホームページ: <http://www.crs.or.jp/>  
 TEL: 0120-48-5351 (フリーダイヤル) / 03-3549-3125  
 電子メール: [careerpath@crs.or.jp](mailto:careerpath@crs.or.jp)  
 (第0989号)



## SURVEY INSTRUCTIONS

### 62 期第 3 回・67 期第 2 回キャリアパス追跡調査回答ページ

#### <ご記入にあたってのお願い>

・若手弁護士キャリアパス追跡調査にご協力いただきありがとうございます。心より感謝いたします。

・回答見込み時間は 15 分程度です。どうぞよろしくお願いいたします。

・ご記入は、すべて封筒の**あて名の先生ご自身**にお願いします。

・先生ご自身のことなどについて、少し立ち入ったこともお聞きしますが、統計的に処理することが目的で、他の目的に用いることは決してありません。

・回答の内容は、匿名化されたデータのみ研究会が受け取ります。

・画面に表示される質問に順番にお答えください。

・当初の調査期間（4/2 まで）は終了しておりますが、4月5日23:59 まではアンケートへのご回答をいただけるようにしております。

**（次のページに続く）**

#### Survey Instruction 2.

##### <調査期間終了につき謝礼送付先記入ページは閉じています>

・調査期間後でありますので、調査委託先が開設しました謝礼と調査結果概要の送付希望・送付先連絡ページは閉じております。調査結果概要をご希望の方は、**ご回答いただいた上で藤本の下記メールアドレス宛にご連絡ください。**（ご連絡いただいた情報は報告書をお送りする目的でのみ利用いたします。）

・**本研究の内容および本調査実施に関するお問い合わせは、下記へお願いします。** 電

話・ファクス：052-789-2306

電子メール: afujimoto@law.nagoya-u.ac.jp

名古屋大学法学研究科 藤本亮

・**調査委託機関（調査依頼発送・名簿管理・報告書・謝礼発送）**

〒104-0061 東京都中央区銀座 6-16-12

一般社団法人 中央調査社

**Q1 あなたが合格した司法試験についてお尋ねします。**

Q1-1. あなたの登録期を教えてください。

- 1. 62期
- 2. 67期

Q1-1 a. 62期を選択肢した場合→ 新旧司法試験のどちらですか？

- 1. 旧司法試験
- 2. 新司法試験

Q1-1 b. 67期を選択肢した場合→ 新司法試験受験資格は法科大学院修了、予備試験合格のどちらですか？

- 1. 法科大学院修了
- 2. 予備試験合格

Q1-2.

あなたが司法試験に合格した年を教えてください。

Q1-3. あなたが合格した試験を含む新旧司法試験・予備試験の受験経験（受験していない場合は0）を教えてください。

	新司法試験	旧司法試験	予備試験
回数	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

## 調査報告

Q1-4. 大学の学部で「学士（法学）」あるいは「法学士」を取得されましたか。

1. はい  
 2. いいえ  
 3. わからない（卒業された学部名学科名をお答えください）

**Q2 法科大学院についてお尋ねします。**

Q2-1. 法科大学院に在学したことがありますか？（中退も含む）

- はい  
 いいえ

Q2-2.

在学していた法科大学院の名称を記入してください。（複数ある場合は最後に修了した法科大学院）

Q2-3. 修了した年月を教えてください。

年

月

Q2-4. 修了した課程

- 2年既習課程  
 3年未修課程（長期履修課程を含む）

Q2-5. 法科大学院での勉強内容に関して、下に掲げる法科大学院の科目を履修しましたか。

履修した

履修しなかった

62期弁護士第3回・67期弁護士第2回ウェブ調査 基本報告書（藤本 他）

	履修した	履修しなかった
エクスターンシップ（インターンシップ）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
模擬裁判	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
模擬裁判以外のシミュレーション科目 （面接、交渉、調停の技法など）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
クリニック科目（現実の相談者・依頼者の事案を扱う科目）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q2-6. これまでの奨学金（修習資金分は除く）の借入総額と現在の残高を算用数字で記入してください。

総額（万円、千円未満切り捨て）

残高（万円、千円未満切り捨て）

Q2-7 a.

現在の時点で法科大学院での経験を振り返ってみたとき、下記の事項のそれぞれにつき、法科大学院はあなたにとってどの程度有益でしたか。

	有益ではなかった	どちらかといえば 有益ではなかった	どちらかといえば 有益だった	有益だった
法知識の習得	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
法情報調査能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
弁護士を選択する上での動機づけ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
弁護士倫理の習得	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
実務技能の習得	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
特定分野への関心の獲得	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
人的ネットワークの構築	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
登録先弁護士会に関する情報	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
就職先に関する情報	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

## 調査報告

Q2-7 b. 現在の時点で法科大学院での経験を振り返ってみたとき、法科大学院があなたにとって有益だったと思うその他の事柄はありますか？あれば教えてください。なければ、空欄のまま次へお進みください。

Q2-8.

現在の時点で法科大学院での経験を振り返ってみたとき、法科大学院についてとくに改善すべきだと思われるのはどのような事柄ですか。自由に記入してください。なければ、空欄のまま次へお進みください。

### Q3 司法修習についてお尋ねします。

Q3-1. 実務修習の場所はどこですか。配属裁判所名・支部名を記入してください。

Q3-2 a.

弁護士となって振り返って見たとき、司法修習は、下記の事柄に関してどの程度有益であったと思われますか。

	有益ではなかった	どちらかといえば 有益ではなかった	どちらかといえば 有益だった	有益だった
法知識の習得	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
法情報調査能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
弁護士を選択する上での動機づけ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
弁護士倫理の習得	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

62期弁護士第3回・67期弁護士第2回ウェブ調査 基本報告書（藤本 他）

	有益ではなかった	どちらかといえば 有益ではなかった	どちらかといえば 有益だった	有益だった
実務技能の習得	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
特定分野への関心の獲得	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
人的ネットワークの構築	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
登録先弁護士会に関する情報	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
就職先に関する情報	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q3-2 b. 弁護士となって振り返って見たとき、司法修習が有益であったと思うその他の事柄はありますか？あれば教えてください。なければ、空欄のまま次へお進みください。

Q3-3.

弁護士となって振り返って見たとき、司法修習について特に改善すべきだと思われるのはどのような事柄ですか。自由に記入してください。なければ、空欄のまま次へお進みください。

Q3-4. 修習資金の貸与を受けていた方は、貸与総額と現在の返済残高について教えてください。

貸与を受けた総額（万円、千円未満切り捨て）

現在の残高（万円、千円未満切り捨て）

## 調査報告

### Q4 あなたの登録地と職場についてお尋ねします。

Q4-1. これまでの登録事務所の数を教えてください。

Q4-2. それぞれの事務所の登録年月を教えてください。

	年	月
最初の事務所	<input type="text" value="▼"/>	<input type="text" value="▼"/>
2 つめの事務所	<input type="text" value="▼"/>	<input type="text" value="▼"/>
3 つめの事務所	<input type="text" value="▼"/>	<input type="text" value="▼"/>
4 つめの事務所	<input type="text" value="▼"/>	<input type="text" value="▼"/>
5 つめの事務所	<input type="text" value="▼"/>	<input type="text" value="▼"/>
6 つめの事務所	<input type="text" value="▼"/>	<input type="text" value="▼"/>
7 つめの事務所	<input type="text" value="▼"/>	<input type="text" value="▼"/>
8 つめの事務所	<input type="text" value="▼"/>	<input type="text" value="▼"/>
9 つめの事務所	<input type="text" value="▼"/>	<input type="text" value="▼"/>
10 番目の事務所	<input type="text" value="▼"/>	<input type="text" value="▼"/>

Q4-3. あなたが登録したそれぞれの事務所の登録弁護士会を選択してください。

	登録弁護士会
最初の事務所	<input type="text" value="▼"/>
2 つめの事務所	<input type="text" value="▼"/>
3 つめの事務所	<input type="text" value="▼"/>
4 つめの事務所	<input type="text" value="▼"/>
5 つめの事務所	<input type="text" value="▼"/>
6 つめの事務所	<input type="text" value="▼"/>
7 つめの事務所	<input type="text" value="▼"/>
8 つめの事務所	<input type="text" value="▼"/>



	登録弁護士会
9 つめの事務所	<input type="text"/>
10 番目の事務所	<input type="text"/>

Q4-4. 登録した事務所の所在地（法人等の場合は主たる勤務地）を選択してください。

	事務所所在地
最初の事務所	<input type="text"/>
2 つめの事務所	<input type="text"/>
3 つめの事務所	<input type="text"/>
4 つめの事務所	<input type="text"/>
5 つめの事務所	<input type="text"/>
6 つめの事務所	<input type="text"/>
7 つめの事務所	<input type="text"/>
8 つめの事務所	<input type="text"/>
9 つめの事務所	<input type="text"/>
10 番目の事務所	<input type="text"/>

Q4-5. 登録した事務所所在地の市区町村（法人等の場合は主たる勤務地）の弁護士数（登録時、着任時）を選択してください。

	弁護士数
最初の事務所	<input type="text"/>
2 つめの事務所	<input type="text"/>
3 つめの事務所	<input type="text"/>
4 つめの事務所	<input type="text"/>
5 つめの事務所	<input type="text"/>
6 つめの事務所	<input type="text"/>
7 つめの事務所	<input type="text"/>

調査報告

	弁護士数
8 つめの事務所	<input type="text"/>
9 つめの事務所	<input type="text"/>
10 番目の事務所	<input type="text"/>

Q4-6. 登録した事務所の弁護士数等（登録時、着任時）を半角数字で入力してください。100人以上の場合は概数で結構です。

	弁護士数等（人数）	
	弁護士（自分を含む）	外国法事務弁護士
最初の事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
2 つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
3 つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
4 つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
5 つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
6 つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
7 つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
8 つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
9 つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
10 番目の事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>

Q4-7. 登録した事務所の種類（出向先除く本籍事務所）を選択してください。その他を選択された方は右へスクロールして具体的にご記入ください。

	事務所の種類	その他を選んだ方 こちらに具体的に記入してください
	最初の事務所	<input type="text"/>
2 つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
3 つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
4 つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
5 つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>

62期弁護士第3回・67期弁護士第2回ウェブ調査 基本報告書（藤本 他）

	事務所の種類	その他を選んだ方 こちらに具体的に記入してください
6つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
7つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
8つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
9つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
10番目の事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>

Q4-8. あなたの事務所内での地位（登録時、着任時）。その他を選択された方は右へスクロールして具体的にご記入ください。

	事務所内での地位	その他を選んだ方 こちらに具体的に記入してください
最初の事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
2つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
3つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
4つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
5つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
6つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
7つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
8つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
9つめの事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>
10番目の事務所	<input type="text"/>	<input type="text"/>

## 調査報告

### Q5 現在登録している職場に移動した理由をお尋ねします。

Q5.

現在の事務所に移動された理由について、それぞれ「あてはまらない」～「あてはまる」のいずれかを選択してください。

	あまりあてはまら			
	あてはまらない	ない	ややあてはまる	あてはまる
キャリア	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
収入	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
就業環境	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
業務の自由度	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
司法過疎	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
事務所独立	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
家族・親族事務所	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
合格前の勤務先	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
養成終了・任期終了	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

### Q6 労働時間についてお尋ねします。

Q6-1.

最近1年間の活動を振り返ってみて、あなたの週あたりの平均総労働時間は、およそ何時間になりますか。概算の時間数を算用数字でお答えください。

週あたりの時間数

Q6-2.

最近1年間の活動を振り返ってみて、あなたの総労働時間のうち、次に挙げる業務または活動にあてられる時間はどれくらいの割合を占めますか。全体が100%になるように、それぞれの割合（パーセンテージ）をお答えください。

クライアントから報酬を受領する弁護士業務

受任弁護士に対する補助的業務（指示、助言、助力）

組織内弁護士として弁護士事務所登録をしている企業・官公庁等での業務

62期弁護士第3回・67期弁護士第2回ウェブ調査 基本報告書（藤本 他）

出向先の企業・官公庁等に常駐しての業務	0
国選弁護や法律扶助などの公的機関から報酬を得て行う弁護士業務	0
弁護団活動、プロボノ活動、各種の無料法律相談会など、低報酬または無報酬で行う公益業務	0
弁護士会における活動	0
その他（具体的に入力してください）	0
合計	0

**Q7 民事分野の労働時間配分についてお尋ねします。**

Q7.

あなたは、過去1年間、民事分野で取り扱った業務で、下の各種の業務のそれぞれにどれくらいの時間を費やしていますか。民事分野業務全体が100%になるように、そこに占めるおおよその割合(パーセンテージ)でお答えください。民事分野業務の取り扱いがない方はそのまま次へお進みください。

紛争案件：訴訟案件	0
紛争案件：調停案件	0
紛争案件：その他裁判所手続案件（労働審判、非訟事件、執行、管財など）	0
紛争案件：その他の紛争案件（相談、交渉、行政・民間のADR機関利用等を含む）	0
非紛争案件：受任関係、または顧問関係にある依頼者のための取引交渉、助言、調査、文書作成など	0
非紛争案件：その他の非紛争案件（相談、交渉等を含む）	0
合計	0

**Q8 依頼者の種類と労働時間配分についてお尋ねします。**

Q8.

最近1年間、あなたが依頼者(受任先・顧問先を含む)、事務所登録して所属しているまたは出向先の企業・官公庁などのために行った業務を振り返って見て、どのような依頼者等の業務にどれだけの時間を費やしましたか。下に挙げる依頼者

## 調査報告

等の種類ごとに、全体が100%となるように、おおよその割合(パーセンテージ)をお答えください。

個人(民事法律扶助・国選弁護)	<input type="text" value="0"/>
個人(上記以外)	<input type="text" value="0"/>
大企業	<input type="text" value="0"/>
中小企業(個人企業を含む)	<input type="text" value="0"/>
官公庁	<input type="text" value="0"/>
その他 <input type="text"/>	<input type="text" value="0"/>
合計	<input type="text" value="0"/>

### Q9 業務分野別の労働時間配分をお尋ねします。

Q9-1. 最近1年間、依頼者(顧問先を含む)、または所属組織(企業内弁護士、官庁内弁護士等の場合)のためにあなたが取り扱った業務で、どのような業務にどれほど時間を使いましたか。次ページ以降に挙げる38の業務分野ごとに、どれくらい時間を使ったか、その程度につき、あてはまるものを1つ選んでください。

#### Q9-1 a. 刑事分野についてお尋ねします。

	依頼者のいる業務のために使った業務時間全体を100%として、目安でお答えください。			
	まったく時間を使わなかった(0%)	あまり時間を使わなかった(5%未満)	ある程度の時間を使った(15%未満)	かなりの時間を使った(15%以上)
刑事弁護	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
少年事件	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
犯罪被害者支援	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q9-1 b. 一般民事分野についてお尋ねします。

	依頼者のいる業務のために使った業務時間全体を100%として、目安でお答えください。			
	まったく時間を使わなかった(0%)	あまり時間を使わなかった(5%未満)	ある程度の時間を使った(15%未満)	かなりの時間を使った(15%以上)
遺言・相続	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
近隣関係問題	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
不動産売買	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
建築紛争	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
債権回収	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
労働災害	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q9-1 c.

引き続きお尋ねします。

	依頼者のいる業務のために使った業務時間全体を100%として、目安でお答えください。			
	まったく時間を使わなかった(0%)	あまり時間を使わなかった(5%未満)	ある程度の時間を使った(15%未満)	かなりの時間を使った(15%以上)
外国人の人権問題	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
消費者問題：消費者側	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
消費者問題：業者側	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
環境・公害問題：住民・被害者側	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
環境・公害問題：開発・企業側	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
環境・公害問題：原告側	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

## 調査報告

### Q9-1 d.

引き続きお尋ねします。

	依頼者のいる業務のために使った業務時間全体を100%として、目安でお答えください。			
	まったく時間を使わなかった(0%)	あまり時間を使わなかった(5%未満)	ある程度の時間を使った(15%未満)	かなりの時間を使った(15%以上)
交通事故：原告側	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
交通事故：被告・保険会社側	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
医療事故：患者側	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
医療事故：医師・病院側	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
家族・親族：国内事件	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
家族・親族：国際事件	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
不動産賃貸借：貸主側	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
不動産賃貸借：借主側	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

### Q9-1 e. 労働問題、行政事件、税金事件について引き続きお尋ねします。

	依頼者のいる業務のために使った業務時間全体を100%として、目安でお答えください。			
	まったく時間を使わなかった(0%)	あまり時間を使わなかった(5%未満)	ある程度の時間を使った(15%未満)	かなりの時間を使った(15%以上)
労働問題：労働者側	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
労働問題：使用者側	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
行政事件：個人代理	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
行政事件：企業代理	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
行政事件：行政機関代理	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
税金事件：個人・零細企業代理	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
税金事件：その他企業代理	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>



62期弁護士第3回・67期弁護士第2回ウェブ調査 基本報告書（藤本 他）

Q9-1 f. 倒産処理・債務整理分野についてお尋ねします。

	依頼者のいる業務のために使った業務時間全体を100%として、目安でお答えください。			
	まったく時間を使わなかった(0%)	あまり時間を使わなかった(5%未満)	ある程度の時間を使った(15%未満)	かなりの時間を使った(15%以上)
任意整理・個人再生・個人破産	○	○	○	○
企業倒産・整理・再生	○	○	○	○
破産管財人・再生監督委員	○	○	○	○

Q9-1 g. 企業法務分野についてお尋ねします。

	依頼者のいる業務のために使った業務時間全体を100%として、目安でお答えください。			
	まったく時間を使わなかった(0%)	あまり時間を使わなかった(5%未満)	ある程度の時間を使った(15%未満)	かなりの時間を使った(15%以上)
企業合併・買収	○	○	○	○
独占禁止	○	○	○	○
知的財産	○	○	○	○
渉外・国際取引	○	○	○	○
その他の企業法務	○	○	○	○

Q10 所得についてお尋ねします。

Q10.

あなたの2018年の総所得（税込、確定申告をする場合は申告所得の総額）はどの程度になると思いますか。おおまかな金額をお答えください（弁護士としての業務所得以外も含めてお答えください）。

おおまかな収入総額（税込経費差し引き前）  
（万円、千円未満切り捨て）

経費を差し引いた後の税込申告所得  
（万円、千円未満切り捨て）

**Q11 弁護士としての職業生活の評価についてお尋ねします。**

Q11-1. あなたは、現在、弁護士としての職業生活において、全般的にどの程度満足していますか。あてはまるものを選択してください。

	不満足	やや不満足	どちらともいえない	やや満足	満足
満足度	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q11-2. あなたは、弁護士として自分の将来に不安を感じることはありますか。あてはまるものを選択してください。

	ない	ほとんどない	どちらともいえない	ややある	ある
将来への不安	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q11-3.  
あなたが弁護士という仕事を通して以下の事項についてどの程度感じているか、それぞれ選択してください。

	全くあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	全くあてはまる
弁護士としての業務遂行にやりがいを感じている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
日常的に従事している業務を通じて、社会正義の実現に貢献していると感じている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
収入や給与は十分に得ていると感じている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
自分の労働時間の管理の自由度は高いと感じている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

**Q12 キャリアを積むうえでの負担についてお尋ねします。**

Q12-1 a.

以下の事項は、弁護士としてのキャリアを積む上での負担になっているでしょうか。負担になっている場合には「負担になっている」、なっていない場合には「負担になっていない」、これらの負担を負う必要のない場合には、「該当せず」を選択してください。

	負担になっている	負担になっていない	該当せず
生活費を得ること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
家事	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
育児	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
介護	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q12-1 b.

弁護士としてのキャリアを積む上での負担になっているその他の事柄はありますか？あれば教えてください。なければ、空欄のまま次へお進みください。

Q12-2.

あなたが弁護士登録をした後に、あなた、またはあなたの配偶者は、出産または育児を経験されていますか。

- はい  
 いいえ

Q12-3 a.

あなた、またはあなたの配偶者の出産・育児によって、あなたの業務にどのような影響がありましたか。該当するものを選択してください。

	あった	なかった	わからない
収入が減った	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
顧問先を失った	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
事務所を辞めざるをえなかった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
昇給が遅れた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

## 調査報告

	あった	なかった	わからない
経営者弁護士への昇進が遅れた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
育児のために時短勤務を選択した	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
育児のために昇進を断った	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

### Q12-3 b.

あなた、またはあなたの配偶者の出産・育児によって、あなたの業務に影響があったその他の事柄があれば教えてください。なければ、空欄のまま次へお進みください。

### Q12-4.

あなた、またはあなたの配偶者の出産・育児にあたり、産休・育児休暇は取得されましたか？取得された場合には、おおよその期間をご記入ください。弁護士登録後、複数回出産・育児を経験された方は、それぞれご回答ください。取得されなかった場合は0を、制度がなかった場合は-1をご記入ください。

	制度がなかった:-1 取得しなかった:0 取得した: おおよその期間(日) それぞれご記入ください
1人目の子ども	<input type="text"/>
2人目の子ども	<input type="text"/>
3人目の子ども	<input type="text"/>

## Q13 ワーク・ライフ・バランスについてお尋ねします。

### Q13-1.

あなたの現実の仕事と個人・家庭生活のバランスについて、最も近いものを選択してください。

62期弁護士第3回・67期弁護士第2回ウェブ調査 基本報告書（藤本 他）

	そう思わない	どちらかといえば そう思わない	どちらかといえば そう思う	そう思う
仕事で忙しく個人・家庭生活のための時間が十分に持てない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
個人・家庭生活における負担（家事・育児など）が多くて仕事の時間が十分に持てない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q13-2.

「仕事」、「個人・家庭生活」、「休養」の時間は取れていますか？あなたの認識に最も近いものを選択してください。

	ほとんど取れていない	あまり取れていない	まあ取れている	かなり取れている
仕事	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
家事・育児・介護のための時間	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
趣味・リフレッシュ等自分のための時間	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q13-3.

あなたのワーク・ライフ・バランスを改善するために、必要と思われる制度や環境等がありましたらお書きください。

**F 最後に、現在のあなた自身に関する基本的な情報をお伺いします。**

F1. あなたの性別

- 男性  
 女性

## 調査報告

F2. あなたの生年を教えてください。西暦または和暦のいずれかでお答えください。

F3. 配偶者はいますか。

- はい  
 いいえ

F4. 配偶者はどのような職業に就いていますか。

- 弁護士  
 裁判官または検察官  
 その他公務員  
 民間企業の役員・従業員（パート・アルバイトを含む）  
 自営業  
 その他（具体的に記入してください）

- 無職

F5. 配偶者の方の所得（税込、確定申告をしている場合は申告所得）のおおまかな金額をお教えてください。

税込、経費差引き後（万円、千円未満切り捨て）

F6. 現在生計を共にしているご家族のうち、お子さんの数および介護を要する人の数をご記入ください。同居・別居を問いません。（いないときは 0 を選択してください）

62期弁護士第3回・67期弁護士第2回ウェブ調査 基本報告書（藤本 他）

お子さんの数

介護を要する人の数

F7. お子さんの現在の年齢を教えてください。

1人目

2人目

3人目

4人目

5人目

F8.

あなたが国内で在籍したことがある学部・学科を、すべてお答えください。また、その大学名につきましても選択肢下の空欄にご記入ください。

- 法学系学部・学科（法科大学院を除く）

- 他の文系学部・学科

- 理系学部・学科

- その他の学部・学科

- 大学に入学したことはない

F9.

外国のロースクールやビジネススクールに6ヶ月以上留学したことはありますか？留学が弁護士登録の前か後かもお教えください。該当しない場合は、空欄のまま次へお進みください。

弁護士資格取得前

弁護士資格取得後

1. 留学先機関名（国・地域）

## 調査報告

	弁護士資格取得前	弁護士資格取得後
2. 留学先機関名 (国・地域) <input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 留学先機関名 (国・地域) <input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

### F10.

あなたは、弁護士登録をする前に、何か別の職業（概ね週 35 時間以上のフルタイム、正規・非正規問わず）に就いていましたか。就いていた場合はどんな職業でしたか。次の職業の中であてはまるものすべてを選択してください。（いくつでも選択可）さらに、それらの職業をどの程度の期間経験したかを、選択肢の下に年月数でご記入ください。

- 弁護士以外のフルタイムの職業についてはない
- 裁判官
- 検察官
- 裁判所事務官・書記官、検察事務官
- 上記以外の国家公務員・地方公務員
- 司法書士等の隣接士業（具体的名称も期間と一緒に記入してください）
- 民間企業の役員・従業員（派遣・契約社員含む）
- その他の職業（具体的名称も期間と一緒に記入してください）



**（調査期間終了までの最終ページ）**

長時間ご協力ありがとうございました。調査ご協力のお礼として些少で恐縮ですが、2000円分のQUOカードと調査結果概要を2019年夏を目処に調査会社よりお送りさせていただきます。

以下のリンクされている調査委託会社が設定したサイトでご氏名・ご住所をご記入ください。

（ご記入いただいた情報は謝礼と報告書をお送りする目的でのみ利用いたします。）

<https://xxx.xxxx-xxxxxx.com/0999/>

**（調査期間終了後の最終ページ）**

長時間のご回答誠にありがとうございました。

4月2日にて調査期間が終了しておりますため、報告書と薄謝送付先登録のサイトがすでに閉じられております。

ご回答自体は有効に活用させていただきます。

なお、期間終了後にご回答なさった方で報告書が必要な方は以下までメールで送付先を御一報いただければ対応させていただきます。どうぞよろしく願いたします。

研究代表 藤本亮

afujimoto@law.nagoya-u.ac.jp

**第 62 期・第 67 期弁護士キャリアパス WEB 調査  
調査結果・謝礼送付先住所入力ページ**

一般社団法人中央調査社

このたびは、調査にご協力いただきまことにありがとうございます。  
ご希望の方には調査結果の概要と、些少で恐縮ですが謝礼（QUO カード 2000 円分）をお送りします  
ので、送付先のご住所をご入力ください。送付時期は 2019 年夏の予定です。

ご氏名（必須）	
郵便番号（必須）	
ご住所（必須）	（都道府県）←プルダウン

ご記入が済みましたら、以下の「完了」ボタンを押してください。  
（送付物をご希望ではない方は、このページを閉じていただけますと幸いです。）

62期第3回・67期第2回ウェブ調査基本統計表

回答方法		URL	ハークレット	度数	割合のN%
有効数		URL	801	65.8	
		QRコード	416	34.2	
		合計	1217	100.0	

回答方法(期別・受験資格別)	配布のチャネル	62期新旧司法試験Q1_1a		67期受験資格Q1_1b	
		1旧司法試験	2新司法試験	1法科大学院修了	2予備試験合格
URL		46	34.6	372	27
QRコード		16	73.0%	59.7%	71.1%
		25.8%	27.0%	40.3%	28.9%
					39.6%
					26.2
					39.6%

Q1 合格した司法試験について	62期第3回		67期第2回		合計	
	度数	列のN%	度数	列のN%	度数	列のN%
登録期Q1_1	537	100.0%			537	44.8%
62期第3回			662	100.0%	662	55.2%
67期第2回			662	100.0%	1199	100.0%
合計	537	100.0%	662		1199	100.0%
62期第3回新司法試験	62	11.6%			62	11.6%
Q1_1a	474	88.4%			474	88.4%
67期第2回受験資格Q1_1b			623	94.3%	623	94.3%
1法科大学院修了			38	5.7%	38	5.7%
2予備試験合格			0	0.0%	1	1.1%
司法試験合格年Q1_2	1999	2.2%			1	1.1%
2002	1	2%			1	1%
2003	2	4%			2	2%
2005	2	4%			2	2%
2006	9	1.7%			9	0.8%
2007	66	12.4%			66	5.5%
2008	409	76.6%			410	34.4%
2009	41	7.7%			41	3.4%
2010	3	0.6%			3	0.3%
2011	0	0.0%			9	0.8%
2012	0	0.0%			36	3.0%
2013	0	0.0%			613	51.4%
0	42	8.2%			2	0.3%
1	320	62.5%			357	54.3%
2	126	24.6%			174	26.5%
3	24	4.7%			112	17.0%
4	0	0.0%			12	1.8%
					136	11.6%
					12	1.0%

新司法試験受験回数	Q1_3_1_1
0	613
1	44
2	677
3	300
4	12

Q1 合格した司法試験について Q2 法科大学院について	62期第3回		登録期Q1_1		合計	
	度数	列のN %	度数	列のN %		
						67期第2回
旧司法試験受験回数	142	29.8%	257	48.6%	399	39.7%
Q1_3_2_1	73	15.3%	136	26.0%	211	21.0%
1	90	18.9%	74	14.0%	164	16.3%
2	43	9.0%	18	3.4%	61	6.1%
3	43	9.0%	8	1.5%	51	5.1%
4	24	5.0%	12	2.3%	36	3.6%
5	21	4.4%	7	1.3%	28	2.8%
6	15	3.2%	2	0.4%	17	1.7%
7	4	0.8%	3	0.6%	7	0.7%
8	6	1.3%	2	0.4%	8	0.8%
9	7	1.5%	3	0.6%	10	1.0%
10	8	1.7%	6	1.1%	14	1.4%
11	356	100.0%	388	84.2%	744	91.1%
予備試験受験回数Q1_3_3_1	0	0.0%	53	11.5%	53	6.5%
1	0	0.0%	20	4.3%	20	2.4%
2	397	74.6%	511	77.8%	908	76.4%
法学士Q_4	135	25.4%	145	22.1%	280	23.5%
1非取得	0	0.0%	1	0.2%	1	0.1%
わからぬ	485	91.2%	641	97.6%	1126	94.7%
法科大学院在籍経歴Q2_1	47	8.8%	16	2.4%	63	5.3%
1LS経験あり	485	91.2%	641	97.6%	1126	94.7%
2LS経験なし	47	8.8%	16	2.4%	63	5.3%
法科大学院在籍経歴Q2_1	38	8.1%	2	0.3%	40	3.7%
2006/03/30	1	0.2%	0	0.0%	1	0.1%
2006/09/30	126	26.8%	1	0.2%	127	11.7%
2007/03/30	2	0.4%	0	0.0%	2	0.2%
2007/09/30	283	60.2%	6	1.0%	289	26.6%
2008/03/30	1	0.2%	0	0.0%	1	0.1%
2008/04/30	1	0.2%	0	0.0%	1	0.1%
2008/12/30	15	3.2%	17	2.8%	32	2.9%
2009/03/30	1	0.2%	0	0.0%	1	0.1%
2009/04/30	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2009/09/30	2	0.4%	34	5.6%	36	3.3%
2010/03/30	0	0.0%	2	0.3%	2	0.2%
2010/09/30	0	0.0%	93	15.1%	93	8.6%
2011/03/30	0	0.0%	1	0.2%	1	0.1%
2011/04/30	0	0.0%	3	0.5%	3	0.3%
2011/09/30	0	0.0%	146	23.7%	146	13.5%
2012/03/30	0	0.0%	1	0.2%	1	0.1%
2012/09/30	0	0.0%	304	49.4%	304	28.0%
2013/03/30	0	0.0%	3	0.5%	3	0.3%
2013/04/30	0	0.0%	1	0.2%	1	0.1%
2013/09/30	0	0.0%	1	0.2%	1	0.1%

法科大学院名	度数	ハーゼット	有効ハーゼット	法科大学院	度数	ハーゼット	有効ハーゼット	法科大学院	度数	ハーゼット	有効ハーゼット	法科大学院	度数	ハーゼット	有効ハーゼット
法科大学院	100	8.2	9.0	立教大学	12	1.0	1.1	法科大学院	3	1.0	1.1	法科大学院	3	1.0	1.1
早稲田大学	87	8.0	8.8	明治大学	11	.9	1.0	明治大学	3	.9	1.0	明治大学	3	.9	1.0
中央大学	82	6.7	7.4	青山学院	9	.7	.8	名都大学	3	.7	.8	名都大学	3	.7	.8
法政大学	82	6.7	7.4	早稲田大学	9	.7	.7	早稲田大学	3	.7	.7	早稲田大学	3	.7	.7
早稲田大学	66	5.4	6.0	明治大学	8	.7	.7	明治大学	2	.7	.7	明治大学	2	.7	.7
京都市大	50	4.1	4.5	明治大学	8	.7	.7	明治大学	2	.7	.7	明治大学	2	.7	.7
神戸大学	40	3.3	3.6	早稲田大学	7	.6	.6	早稲田大学	2	.6	.6	早稲田大学	2	.6	.6
明治大学	38	3.1	3.4	法政大学	7	.6	.6	法政大学	2	.6	.6	法政大学	2	.6	.6
大阪大学	32	2.6	2.9	岡山大学	6	.5	.5	大阪大学	2	.5	.5	大阪大学	2	.5	.5
東北大学	32	2.6	2.9	新潟大学	6	.5	.5	新潟大学	2	.5	.5	新潟大学	2	.5	.5
北海道大	31	2.5	2.8	福岡大学	6	.5	.5	白川大学	2	.5	.5	白川大学	2	.5	.5
同朋社大	30	2.5	2.7	横浜国立	5	.4	.4	同朋社大	2	.4	.4	同朋社大	2	.4	.4
関西学院	30	2.5	2.7	学習院大	5	.4	.4	京都産業	1	.4	.4	京都産業	1	.4	.4
立命館大	29	2.4	2.6	神奈川大	5	.4	.4	鹿児島大	1	.4	.4	鹿児島大	1	.4	.4
立命館大	23	1.9	2.1	久野大	4	.3	.3	鹿児島大	1	.3	.3	鹿児島大	1	.3	.3
上智大学	21	1.7	1.9	徳法大	4	.3	.3	大宮法科	1	.3	.3	大宮法科	1	.3	.3
千葉大学	20	1.6	1.8	山梨学院	4	.3	.3	法政文化	1	.3	.3	法政文化	1	.3	.3
大阪市立	20	1.6	1.8	東洋大学	4	.3	.3	中央大学	1	.3	.3	中央大学	1	.3	.3
法政大学	20	1.6	1.8	関西大学	4	.3	.3	東北学院	1	.3	.3	東北学院	1	.3	.3
首都大学	19	1.6	1.7	明治大学	4	.3	.3	有効合計	1108	91.0	100.0				
九州大学	15	1.2	1.4	桐蔭横浜	3	.2	.2	未回答	91	7.5					
広島大学	14	1.2	1.3	法政大学	3	.2	.2	3.99	18	1.5					
愛知大学	13	1.1	1.2	駒澤大学	3	.2	.2	3.99	109	9.0					
日本大学	13	1.1	1.2	熊本大学	3	.2	.2	3.99	1217	100.0					
日本大学	12	1.0	1.1	香川大学	3	.2	.2	3.99							

Q2_2 法務系科目履修について	登録期01				合計					
	62期第3回		67期第2回		62期第3回		67期第2回		合計	
	度数	列のN%	度数	列のN%	度数	列のN%	度数	列のN%	度数	列のN%
法科大学院修了課程O2_4	289	60.5%	368	58.5%	657	59.3%				
2本修課程	189	39.5%	261	41.5%	450	40.7%				
法科大学院エグゼクティブシップ	230	47.9%	354	56.1%	584	52.6%				
O2_5_1	250	52.1%	277	43.9%	527	47.4%				
2階修していない	297	61.6%	418	66.5%	715	64.4%				
法科大学院履修課程O2_5_2	185	38.4%	211	33.5%	396	35.6%				
2階修していない	143	30.0%	218	34.7%	361	32.7%				
法科大学院/メジャーシヨク	333	70.0%	411	65.3%	744	67.3%				
目O2_5_3	113	23.7%	190	30.4%	303	27.5%				
2階修していない	364	76.3%	436	68.6%	800	72.5%				
法科大学院/リニクシヨク										
O2_5_4										
2階修していない										

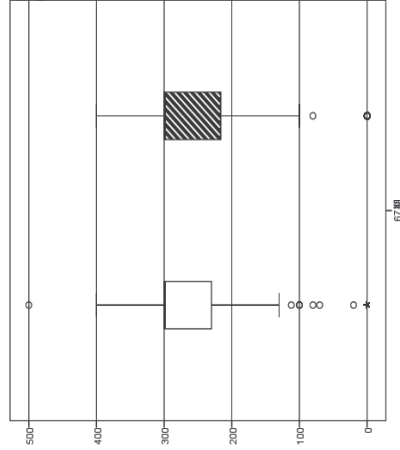
Q2_7 法科大学院の評価	登録期Q1_1						
	62期第3回		67期第2回		合計		
	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %	
法科大学院有益-法知識の習得Q2_7a_1	1有益ではなかった	18	3.8%	27	4.3%	45	4.1%
	2有益ではなかった、どちらかといえば	28	5.9%	40	6.4%	68	6.2%
	3有益だった、どちらかといえば	168	35.2%	203	32.5%	371	33.7%
	4有益だった	263	55.1%	354	56.7%	617	56.0%
法科大学院有益-法情報調査能力Q2_7a_2	1有益ではなかった	19	4.0%	41	6.6%	60	5.4%
	2有益ではなかった、どちらかといえば	52	10.9%	75	12.0%	127	11.5%
	3有益だった、どちらかといえば	196	41.1%	281	45.0%	477	43.3%
	4有益だった	210	44.0%	288	36.5%	438	39.7%
法科大学院有益-弁護士を選ばず上での勤務づけQ2_7a_3	1有益ではなかった	59	12.4%	103	16.5%	162	14.7%
	2有益ではなかった、どちらかといえば	96	20.1%	129	20.7%	225	20.4%
	3有益だった、どちらかといえば	196	41.1%	252	40.4%	448	40.7%
	4有益だった	126	26.4%	140	22.4%	266	24.2%
法科大学院有益-弁護士の習得Q2_7a_4	1有益ではなかった	41	8.6%	72	11.5%	113	10.3%
	2有益ではなかった、どちらかといえば	83	17.4%	140	22.4%	223	20.2%
	3有益だった、どちらかといえば	229	48.0%	307	49.1%	536	48.6%
	4有益だった	124	26.0%	106	17.0%	230	20.9%
法科大学院有益-実務技能の習得Q2_7a_5	1有益ではなかった	68	14.3%	117	18.8%	185	16.8%
	2有益ではなかった、どちらかといえば	158	33.1%	211	33.8%	369	33.5%
	3有益だった、どちらかといえば	184	38.6%	236	37.8%	420	38.1%
	4有益だった	67	14.0%	60	9.6%	127	11.5%
法科大学院有益-特定分野への関心の獲得Q2_7a_6	1有益ではなかった	49	10.3%	73	11.7%	122	11.1%
	2有益ではなかった、どちらかといえば	106	22.2%	162	26.0%	268	24.3%
	3有益だった、どちらかといえば	212	44.0%	261	41.8%	471	42.8%
	4有益だった	110	23.5%	128	20.5%	240	21.8%
法科大学院有益-人的ネットワークの構築Q2_7a_7	1有益ではなかった	28	5.9%	43	6.9%	71	6.4%
	2有益ではなかった、どちらかといえば	65	13.6%	85	13.6%	150	13.6%
	3有益だった、どちらかといえば	182	38.2%	249	39.8%	431	39.1%
	4有益だった	202	42.3%	248	39.7%	450	40.8%
法科大学院有益-登録先弁護士会に関する情報Q2_7a_8	1有益ではなかった	273	57.2%	367	58.7%	640	58.1%
	2有益ではなかった、どちらかといえば	128	26.8%	141	22.6%	269	24.4%
	3有益だった、どちらかといえば	53	11.1%	79	12.6%	132	12.0%
	4有益だった	23	4.8%	38	6.1%	61	5.5%
法科大学院有益-就職先に関する情報Q2_7a_9	1有益ではなかった	226	47.4%	267	42.7%	493	44.7%
	2有益ではなかった、どちらかといえば	130	27.3%	157	25.1%	287	26.0%
	3有益だった、どちらかといえば	73	15.3%	148	23.7%	221	20.1%
	4有益だった	48	10.1%	53	8.5%	101	9.2%

Q3_2 司法修習の評価	登録期Q1_1			
	62期第3回		67期第2回	
	度数	列のN %	度数	列のN %
司法修習有益-法知識の習得 Q3_2a_1	1有益ではなかった	17 3.3%	24 3.7%	41 3.5%
	2有益ではなかった、どちらかといえは	47 9.1%	82 12.8%	129 11.1%
	3有益だった、どちらかといえは	213 41.0%	325 50.6%	538 46.3%
	4有益だった	242 46.6%	211 32.9%	453 39.9%
司法修習有益-法情報調査能力 Q3_2a_2	1有益ではなかった	77 14.8%	33 5.1%	110 9.5%
	2有益ではなかった、どちらかといえは	20 3.9%	92 14.3%	169 14.6%
	3有益だった、どちらかといえは	225 43.4%	298 46.4%	523 45.0%
	4有益だった	197 38.0%	219 34.1%	416 35.8%
司法修習有益-弁護士選択 する上での動機づけQ3_2a_3	1有益ではなかった	30 5.8%	40 6.2%	70 6.0%
	2有益ではなかった、どちらかといえは	61 11.8%	72 11.2%	133 11.5%
	3有益だった、どちらかといえは	177 34.2%	247 38.5%	424 36.6%
	4有益だった	250 48.3%	283 44.1%	533 45.9%
司法修習有益-弁護士倫理の 習得Q3_2a_4	1有益ではなかった	34 6.6%	37 5.8%	71 6.1%
	2有益ではなかった、どちらかといえは	95 18.3%	119 18.6%	214 18.4%
	3有益だった、どちらかといえは	251 48.4%	320 49.9%	571 49.2%
	4有益だった	139 26.8%	165 25.7%	304 26.2%
司法修習有益-実務技能の習 得Q3_2a_5	1有益ではなかった	12 2.3%	18 2.8%	30 2.6%
	2有益ではなかった、どちらかといえは	19 3.7%	44 6.9%	63 5.4%
	3有益だった、どちらかといえは	180 34.7%	246 38.4%	426 36.8%
	4有益だった	307 59.3%	333 52.0%	640 55.2%
司法修習有益-特定分野への 関心の獲得Q3_2a_6	1有益ではなかった	41 7.9%	48 7.5%	89 7.7%
	2有益ではなかった、どちらかといえは	140 27.0%	176 27.4%	316 27.2%
	3有益だった、どちらかといえは	204 39.4%	252 39.3%	456 39.3%
	4有益だった	133 25.7%	166 25.9%	299 25.8%
司法修習有益-人的ネットワーク の構築Q3_2a_7	1有益ではなかった	22 4.2%	19 3.0%	41 3.5%
	2有益ではなかった、どちらかといえは	54 10.4%	53 8.3%	107 9.2%
	3有益だった、どちらかといえは	190 36.6%	222 34.6%	412 35.5%
	4有益だった	253 48.7%	348 54.2%	601 51.8%
司法修習有益-登録先弁護士 会に関する情報Q3_2a_8	1有益ではなかった	148 28.5%	168 26.2%	316 27.2%
	2有益ではなかった、どちらかといえは	114 22.0%	145 22.6%	259 22.3%
	3有益だった、どちらかといえは	121 23.3%	156 24.3%	277 23.9%
	4有益だった	136 26.3%	173 26.9%	309 26.8%
司法修習有益-就職先に関す る情報Q3_2a_9	1有益ではなかった	135 26.0%	164 25.5%	299 25.8%
	2有益ではなかった、どちらかといえは	127 24.5%	165 25.7%	292 25.2%
	3有益だった、どちらかといえは	145 27.9%	180 28.0%	325 28.0%
	4有益だった	112 21.6%	133 20.7%	245 21.1%

Q2_6 法科大学院までの奨学金額・残額 Q3_4 司法修習中の修習資金借入額・残額	登録期Q1_1			
	62期第3回新旧司法試験Q1_1a		合計	
	1旧司法試験 度数	列のN %	2新司法試験 度数	列のN %
法科大学院までの奨学金総額	5	55.6%	207	46.0%
Q2_6_1 借入あり	4	44.4%	243	54.0%
合計	9	100.0%	450	100.0%
法科大学院までの奨学金総額 Q2_6_1 司法修習修習資金貸与総額 Q3_4_1	67期第2回受験者Q1_1b			
	1法科大学院修了 度数		2予備試験合格 度数	
	列のN %	列のN %	列のN %	列のN %
借入なし	246	43.0%	7	35.0%
借入あり	326	57.0%	13	65.0%
合計	572	100.0%	20	100.0%
借入なし	83	16.8%	4	3.3%
借入あり	482	83.2%	26	86.7%
合計	565	100.0%	30	100.0%



□ 法科大学院修了者  
■ 予備試験合格者  
○ 借入あり  
○ 借入なし



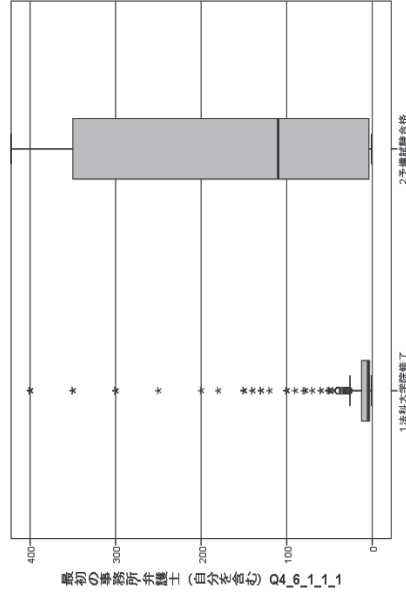
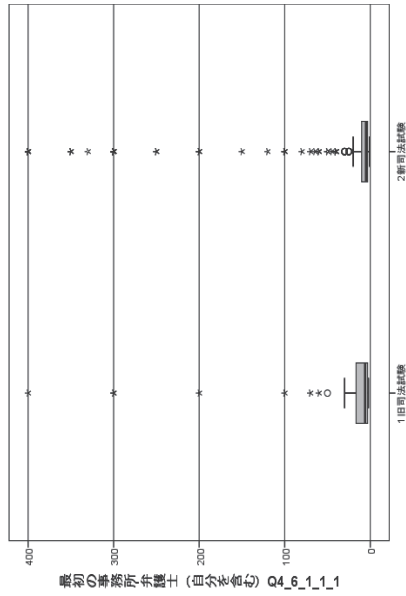
□ 法科大学院修了者  
■ 予備試験合格者  
○ 借入あり  
○ 借入なし



Q4_2 最初の登録時期		最初の事務所登録時期Q4_2_1_1			
		現行62期 (2009/9～)	新62期 (2009/12～)	67期S修了 (2014/12～)	67期予備試験 (2014/12～)
一斉登録日		42	307	315	17
1ヶ月後		3	82	152	12
2ヶ月後			8	11	1
3ヶ月後		4	7.7%	4	
4ヶ月後			2	12	
5ヶ月後				1	
6ヶ月後				4	
7ヶ月後				2	
8ヶ月後					1
9ヶ月後			1		
10ヶ月後			1		
11ヶ月後					
12ヶ月後			3	1	
13ヶ月後以降		3	5.8%	6	1
合計		52	100.0%	410	32
				538	100.0%
					100.0%

Q4_3 最初の登録弁護士会		登録弁護士会-最初の事務所登録時期Q4_3_1_1と62期新旧司法試験Q1_1aのクロス表			
		62期新旧司法試験Q1_1a		67期受験資格Q1_1b	
		1旧司法試験	2新司法試験	1法科大学院修了	2予備試験合格
		度数	割合	度数	割合
登録弁護士会-最初の事務所 Q4_3_1_1	1東京三会	28	19.7%	225	25.5%
	2大阪弁護士会	10	4.2%	42	7.1%
	3他の高裁本庁のある弁護士会	7	2.9%	75	8.6%
	4上記以外の弁護士会	11	4.4%	143	16.4%
合計	56	100.0%	457	100.0%	
		22	2.5%	255	29.3%
		4	0.5%	71	8.3%
		2	0.2%	110	12.7%
		7	8.4%	159	18.6%
		35	41.1%	595	69.4%
		227	272.2%	277	32.5%
		44.0%	53.3%	44.0%	53.3%
		11.9%	14.3%	11.9%	14.3%
		17.8%	21.7%	17.8%	21.7%
		26.3%	32.1%	26.3%	32.1%
		630	762.0%	630	762.0%
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

Q4_4 最初の事務所所在地	62期新旧司法試験 Q1_1a		67期受験資格Q1_1b		合計
	1旧司法試験	2新司法試験	1法科大学院修了	2予備試験合格	
事務所所在地=最初の事務所 Q4_4_1_1	1東京23区内	度数 193 列% 46.4%	219	22	271
	2県庁所在地(市)	度数 184 列% 40.1%	205	7	244
	3地裁支庁のある市町村	度数 6 列% 10.7%	62	3	80
	4上記以外の市町村	度数 3 列% 5.4%	29	3	35
合計		度数 459 列% 100.0%	515	35	630



事務所種類-最初の事務所 Q4_7_1_1	62期新旧司法試験 Q1_1a		67期受験資格Q1_1b		合計
	1旧司法試験		1法科大学院修了		
	1旧司法試験 度数 列%	2新司法試験 度数 列%	1法科大学院修了 度数 列%	2予備試験合格 度数 列%	
1公設事務所	1 1.8%	9 2.0%	6 1.0%	1 2.9%	7 1.1%
2法テラス法律事務所	0 0.0%	3 .7%	4 .7%	0 0.0%	4 .6%
3法科大学院連携クリニック事務所	0 0.0%	1 .2%	1 .2%	0 0.0%	1 .2%
4外国法事務弁護士事務所	4 7.1%	15 3.3%	13 2.2%	0 0.0%	13 2.1%
5組織内(国)	0 0.0%	1 .2%	1 .2%	0 0.0%	1 .2%
6組織内(地方)	0 0.0%	0 0.0%	2 .3%	0 0.0%	2 .3%
7組織内(企業等)	5 8.9%	10 2.2%	15 2.9%	57 0.0%	77 9.1%
8上記以外の民間事務所	46 82.1%	416 91.2%	504 85.4%	34 97.1%	538 86.1%
9その他	0 0.0%	1 .2%	2 .3%	0 0.0%	2 .3%
合計	56 100.0%	456 100.0%	590 100.0%	35 100.0%	625 100.0%

Q4_7 最初の事務所内地位	62期新旧司法試験				67期受験資格Q1_1b		合計
	Q1_1a		合計		1法科大学院修了	2予備試験合格	
	1旧司法試験	2新司法試験	1旧司法試験	2新司法試験			
事務所内地位-最初の事務所 Q4_8_1_1	度数	0	7	7	15	2	17
1設立者たる経営弁護士・代表社員弁護士	列%	0.0%	1.5%	1.4%	2.5%	5.7%	2.7%
2経営弁護士・代表社員弁護士	度数	2	11	13	10	0	10
	列%	3.6%	2.4%	2.5%	1.7%	0.0%	1.6%
3被養成弁護士	度数	3	21	24	12	0	12
	列%	5.4%	4.6%	4.7%	2.0%	0.0%	1.9%
4勤務弁護士	度数	44	371	415	435	26	461
	列%	78.6%	81.4%	81.1%	73.7%	74.3%	73.8%
5社員弁護士	度数	0	13	13	16	1	17
	列%	0.0%	2.9%	2.5%	2.7%	2.9%	2.7%
6独立採算弁護士(経費あり)	度数	2	12	14	31	2	33
	列%	3.6%	2.6%	2.7%	5.3%	5.7%	5.3%
7独立採算弁護士(経費なし)	度数	0	10	10	10	3	13
	列%	0.0%	2.2%	2.0%	1.7%	8.6%	2.1%
8組織内弁護士(除出向)	度数	5	10	15	58	0	58
	列%	8.9%	2.2%	2.9%	9.8%	0.0%	9.3%
9その他	度数	0	1	1	3	1	4
	列%	0.0%	.2%	.2%	.5%	2.9%	.6%
合計	度数	56	456	512	590	35	625
	列%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

Q4_1 これまでの登録事務所数		登録期Q1_1					
		62期					
		62期新旧司法試験Q1_1a					
		1旧司法試験		2新司法試験		合計	
登録期	登録事務所登録事務所数	度数	列のN%	度数	列のN%	度数	列のN%
	合計	62	100.0%	474	100.0%	536	100.0%
1	17	30.4%	158	34.4%	175	132.6%	
2	30	53.6%	210	45.8%	240	181.8%	
3	6	10.7%	67	14.6%	73	55.3%	
4	3	5.4%	16	3.5%	19	14.4%	
5	0	0.0%	6	1.3%	6	4.5%	
6	0	0.0%	2	.4%	2	1.5%	
	合計	56	105.7%	459	581.0%	515	390.2%

登録事務所登録事務所数		登録期Q1_1					
		67期					
		67期受験資格Q1_1b					
		1法科大学院修了		2予備試験合格		合計	
登録期	登録事務所登録事務所数	度数	列のN%	度数	列のN%	度数	列のN%
	合計	623	100.0%	38	100.0%	661	100.0%
1	332	55.6%	22	62.9%	354	274.4%	
2	204	34.2%	10	28.6%	214	165.9%	
3	50	8.4%	3	8.6%	53	41.1%	
4	9	1.5%	0	0.0%	9	7.0%	
5	2	.3%	0	0.0%	2	1.6%	
6	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	合計	597	100.0%	35	42.7%	632	489.9%

Q4 最初の事務所と現在の事務所の登録会 (事務所移動した者のみ)	登録弁護士会 現在の事務所Q4_3_C									
	1東京三会		2大阪弁護士会		3他の高裁本庁のある弁護士会		4上記以外の弁護士会		合計	
	度数	行のN %	度数	行のN %	度数	行のN %	度数	行のN %	度数	行のN %
62期 事務所所在地-最初の事務所 事務所所在地-最初の事務所 Q4_4_1_1	117	84.2%	4	2.9%	4	2.9%	14	10.1%	139	100.0%
67期 事務所所在地-最初の事務所 事務所所在地-最初の事務所 Q4_3_1_1	4	11.8%	26	74.3%	0	0.0%	5	14.3%	35	100.0%
合計	121	96.0%	30	24.7%	4	3.3%	19	15.4%	174	100.0%
62期 事務所所在地-最初の事務所 事務所所在地-最初の事務所 Q4_4_1_1	130	38.6%	33	9.8%	52	15.4%	122	36.2%	337	100.0%
67期 事務所所在地-最初の事務所 事務所所在地-最初の事務所 Q4_3_1_1	99	80.5%	6	4.9%	13	10.6%	13	10.6%	123	100.0%
合計	229	69.1%	39	11.4%	65	19.9%	135	41.4%	467	100.0%
62期 事務所所在地-最初の事務所 事務所所在地-最初の事務所 Q4_4_1_1	21	28.8%	6	8.2%	2	2.7%	44	60.3%	73	100.0%
67期 事務所所在地-最初の事務所 事務所所在地-最初の事務所 Q4_3_1_1	216	82.4%	10	3.8%	9	3.4%	27	10.3%	262	100.0%
合計	237	91.2%	16	6.0%	11	4.1%	71	27.1%	324	100.0%
62期 事務所所在地-最初の事務所 事務所所在地-最初の事務所 Q4_4_1_1	10	9.2%	43	66.2%	2	3.1%	14	21.5%	65	100.0%
67期 事務所所在地-最初の事務所 事務所所在地-最初の事務所 Q4_3_1_1	27	15.1%	9	5.0%	5	2.8%	138	77.1%	179	100.0%
合計	37	24.3%	52	35.2%	7	4.9%	152	100.0%	248	100.0%

Q4 最初の事務所と現在の事務所の所在地 (事務所移動した者のみ)	事務所所在地-現在の事務所Q4_4_C									
	1東京23区内		2県庁所在地(市)		3地家裁支庁のある市町村		4上記以外の市町村		合計	
	度数	行のN %	度数	行のN %	度数	行のN %	度数	行のN %	度数	行のN %
62期 事務所所在地-最初の事務所 事務所所在地-最初の事務所 Q4_4_1_1	109	80.7%	11	8.1%	6	4.4%	9	6.7%	135	100.0%
67期 事務所所在地-最初の事務所 事務所所在地-最初の事務所 Q4_3_1_1	9	6.8%	93	70.5%	19	14.4%	11	8.3%	132	100.0%
合計	118	87.5%	104	78.6%	25	18.8%	20	15.0%	267	100.0%
62期 事務所所在地-最初の事務所 事務所所在地-最初の事務所 Q4_4_1_1	2	4.3%	30	63.8%	8	17.0%	47	100.0%	87	100.0%
67期 事務所所在地-最初の事務所 事務所所在地-最初の事務所 Q4_3_1_1	3	13.0%	4	17.4%	3	13.0%	13	56.5%	23	100.0%
合計	5	21.3%	34	141.2%	11	47.4%	60	266.5%	110	100.0%
62期 事務所所在地-最初の事務所 事務所所在地-最初の事務所 Q4_4_1_1	123	36.5%	115	34.1%	58	17.2%	41	12.2%	337	100.0%
67期 事務所所在地-最初の事務所 事務所所在地-最初の事務所 Q4_3_1_1	91	76.5%	14	11.8%	5	4.2%	9	7.6%	119	100.0%
合計	214	113.0%	129	68.9%	63	33.4%	50	26.8%	456	100.0%
62期 事務所所在地-最初の事務所 事務所所在地-最初の事務所 Q4_4_1_1	20	19.5%	62	60.2%	11	10.7%	10	9.7%	103	100.0%
67期 事務所所在地-最初の事務所 事務所所在地-最初の事務所 Q4_3_1_1	3	16.7%	3	16.7%	1	5.6%	11	61.1%	18	100.0%
合計	23	26.2%	65	76.9%	12	14.3%	21	25.8%	121	100.0%
62期 事務所所在地-最初の事務所 事務所所在地-最初の事務所 Q4_4_1_1	123	45.1%	87	31.9%	29	10.6%	34	12.5%	273	100.0%
67期 事務所所在地-最初の事務所 事務所所在地-最初の事務所 Q4_3_1_1	200	78.7%	25	9.8%	11	4.3%	18	7.1%	254	100.0%
合計	423	123.8%	112	31.7%	40	11.1%	52	14.6%	627	100.0%
62期 事務所所在地-最初の事務所 事務所所在地-最初の事務所 Q4_4_1_1	11	13.8%	15	18.8%	42	52.5%	24	30.0%	80	100.0%
67期 事務所所在地-最初の事務所 事務所所在地-最初の事務所 Q4_3_1_1	6	14.6%	7	17.1%	4	9.8%	24	56.5%	41	100.0%
合計	17	40.4%	22	55.9%	46	123.3%	48	123.3%	133	100.0%

62期 事務所種類-最初の事務所 Q4_7_1_1	事務所種類-現在の事務所Q4_7_1_1 C													
	1公設事務所		2法テラス法律事務所		3法科大学院連携のリーニツク事務所		4外国法事務所		5組織内(国)		6その他			
	度数	行のN%	度数	行のN%	度数	行のN%	度数	行のN%	度数	行のN%	度数	行のN%		
62期 事務所種類-最初の事務所 Q4_7_1_1	1公設事務所	2	22.2%											
	2法テラス法律事務所	1	11.1%											
	3法科大学院連携のリーニツク事務所	1	50.0%											
	4外国法事務所													
	5組織内(国)													
	6組織内(地方)													
	7組織内(企業等)													
	8上記以外の民間事務所	2	.7%			1	.3%			2	.7%	1	16.7%	
	9その他													
67期 事務所種類-最初の事務所 Q4_7_1_1	1公設事務所	2	8%											
	2法テラス法律事務所	4	66.7%											
	3法科大学院連携のリーニツク事務所	1	50.0%											
	4外国法事務所													
	5組織内(国)									2	40.0%			
	6組織内(地方)													
	7組織内(企業等)													
	8上記以外の民間事務所	1	4%			3	1.3%			3	1.3%			
	9その他													
事務所種類-最初の事務所 Q4_7_1_1	1公設事務所	5	18%											
	2法テラス法律事務所	6	40.0%											
	3法科大学院連携のリーニツク事務所	2	50.0%											
	4外国法事務所													
	5組織内(国)													
	6組織内(地方)													
	7組織内(企業等)													
	8上記以外の民間事務所	1	.2%			5	.9%			1	.2%	5	9.4%	
	9その他													
サブトータル	7	1.2%			8	1.3%			1	.2%	9	1.5%		
													6	1.0%

Q4 最初の事務所と現在の事務所の種類 (事務所移動した者のみ)	事務所種類-現在の事務所Q4.7.C										
	6組織内(地方)		7組織内(企業等)		8上記以外の民間事務所		9その他		合計		
	度数	行のN%	度数	行のN%	度数	行のN%	度数	行のN%	度数	行のN%	
62期 事務所種類-最初の事務所 Q4.7.1_1	1公設事務所					5	55.6%	1	11.1%	9	100.0%
	2法テラス法律事務所					1	50.0%			2	100.0%
	3法科大学院連携クリニック事務所										
	4外国法事務弁護士事務所					5	41.7%			12	100.0%
	5組織内(国)										
	6組織内(地方)										
	7組織内(企業等)					4	66.7%			6	100.0%
	8上記以外の民間事務所	4	1.3%	28	9.2%	267	87.3%	1	100.0%	306	100.0%
	9その他							2	6%	336	100.0%
	サブトータル	4	1.2%	35	10.4%	282	83.9%	2	6%	336	100.0%
67期 事務所種類-最初の事務所 Q4.7.1_1	1公設事務所					2	33.3%			6	100.0%
	2法テラス法律事務所					1	50.0%			2	100.0%
	3法科大学院連携クリニック事務所										
	4外国法事務弁護士事務所					2	40.0%			5	100.0%
	5組織内(国)					1	20.0%			1	100.0%
	6組織内(地方)					1	50.0%			2	100.0%
	7組織内(企業等)					8	30.8%	14	53.8%	26	100.0%
	8上記以外の民間事務所	1	.4%	23	10.1%	197	86.4%			228	100.0%
	9その他										
	サブトータル	1	.4%	33	12.2%	218	80.4%	1	4%	271	100.0%
事務所種類-最初の事務所 Q4.7.1_1	1公設事務所					7	46.7%	1	6.7%	15	100.0%
	2法テラス法律事務所					2	50.0%			4	100.0%
	3法科大学院連携クリニック事務所										
	4外国法事務弁護士事務所					7	41.2%			17	100.0%
	5組織内(国)					1	100.0%			1	100.0%
	6組織内(地方)					1	50.0%			2	100.0%
	7組織内(企業等)					9	28.1%	18	56.3%	32	100.0%
	8上記以外の民間事務所	5	9%	51	9.6%	464	86.9%	1	3.1%	534	100.0%
	9その他							1	50.0%	2	100.0%
	サブトータル	5	.8%	68	11.2%	500	82.4%	3	.5%	607	100.0%



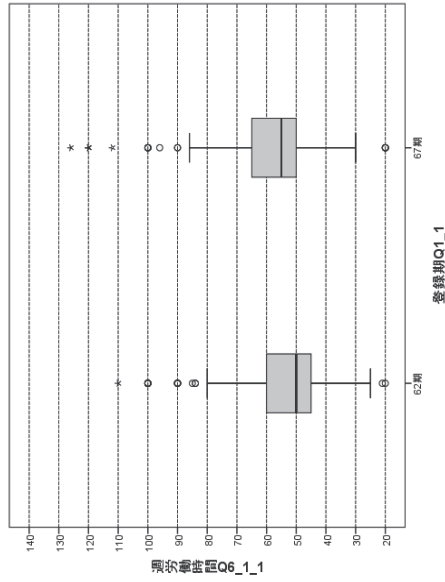
Q4 最初の事務所と現在の事務所の地位 (事務所移動した者のみ)	事務所内地位-現在の事務所04_B_C											
	1 設立者たる監査弁護士・代表社員 代表社員弁護士		2 監査弁護士・代表社員 弁護士		3 協賛成弁護士		4 勤務弁護士		5 社員弁護士			
	度数	行のN%	度数	行のN%	度数	行のN%	度数	行のN%	度数	行のN%		
62期 事務所内地位-最初の事務所 O4_8_1_1	1 設立者たる監査弁護士・代表社員 社員弁護士	1	100.0%									
	2 監査弁護士・代表社員 社員弁護士	3	60.0%	2	40.0%							
	3 協賛成弁護士	7	29.2%	6	25.0%			7	29.2%	1	4.2%	
	4 勤務弁護士	120	44.0%	32	11.7%			53	19.4%	5	1.8%	
	5 社員弁護士	5	62.5%									
	6 独立採算 弁護士(経営あり)	4	40.0%	1	10.0%			1	10.0%			
	7 独立採算 弁護士(経営なし)	5	62.5%	3	37.5%							
	8 組織内弁護士(除出向)	1	16.7%									
	9 その他											
合計	146	43.6%	44	13.1%					61	18.2%	6	1.8%
67期 事務所内地位-最初の事務所 O4_8_1_1	1 設立者たる監査弁護士・代表社員 社員弁護士	2	66.7%									
	2 監査弁護士・代表社員 社員弁護士	1	20.0%	1	20.0%			2	40.0%			
	3 協賛成弁護士	1	11.1%	4	44.4%			4	44.4%			
	4 勤務弁護士	36	18.8%	12	6.3%			101	52.9%	2	1.0%	
	5 社員弁護士	2	20.0%	1	10.0%			2	20.0%	2	20.0%	
	6 独立採算 弁護士(経営あり)	8	53.3%					3	50.0%			
	7 独立採算 弁護士(経営なし)							13	46.4%			
	8 組織内弁護士(除出向)	1	3.6%					1	33.3%			
	9 その他											
合計	51	18.9%	18	6.7%			123	47.8%	4	1.5%		
合計 事務所内地位-最初の事務所 O4_8_1_1	1 設立者たる監査弁護士・代表社員 社員弁護士	3	75.0%									
	2 監査弁護士・代表社員 社員弁護士	4	40.0%	3	30.0%			2	20.0%			
	3 協賛成弁護士	8	24.2%	10	30.3%			11	33.3%	1	3.0%	
	4 勤務弁護士	156	33.6%	44	9.5%			154	33.2%	7	1.5%	
	5 社員弁護士	7	38.9%	1	5.6%			2	11.1%	2	11.1%	
	6 独立採算 弁護士(経営あり)	12	48.0%	1	4.0%			4	16.0%			
	7 独立採算 弁護士(経営なし)	5	35.7%	3	21.4%			3	21.4%			
	8 組織内弁護士(除出向)	2	5.9%					13	38.2%			
	9 その他							1	33.3%			
合計	197	32.6%	62	10.2%			190	31.4%	10	1.7%		

Q4 最初の事務所と現在の事務所の地位 (事務所移動した者のみ)	事務所内地位-現在の事務所Q4_8_C										
	6独立採算弁護士(経費あり)		7独立採算弁護士(経費なし)		8組織内弁護士(除出向)		0その他		合計		
	度数	行のN %	度数	行のN %	度数	行のN %	度数	行のN %	度数	行のN %	
62期 事務所内地位-最初の事務所 Q4_8_1_1	1 設立者たる経営弁護士・代業社員弁護士										
	2 経営弁護士・代業社員弁護士	2	8.3%	1	4.2%				1	100.0%	
	3 被業脱弁護士								5	100.0%	
	4 勤務弁護士	20	7.3%	5	1.8%	38	13.9%		24	100.0%	
	5 社員弁護士	1	12.5%	1	12.5%				273	100.0%	
	6 独立採算弁護士(経費あり)	4	40.0%						8	100.0%	
	7 独立採算弁護士(経費なし)								10	100.0%	
	8 組織内弁護士(除出向)	2	33.3%	1	16.7%	2	33.3%		8	100.0%	
	9 その他								6	100.0%	
	合計	29	8.7%	8	2.4%	41	12.2%		335	100.0%	
67期 事務所内地位-最初の事務所 Q4_8_1_1	1 設立者たる経営弁護士・代業社員弁護士	1	33.3%						3	100.0%	
	2 経営弁護士・代業社員弁護士	1	20.0%						5	100.0%	
	3 被業脱弁護士								9	100.0%	
	4 勤務弁護士	12	6.3%	6	3.1%	22	11.5%		191	100.0%	
	5 社員弁護士	2	20.0%			1	10.0%		10	100.0%	
	6 独立採算弁護士(経費あり)	4	26.7%						15	100.0%	
	7 独立採算弁護士(経費なし)	2	33.3%	1	16.7%				6	100.0%	
	8 組織内弁護士(除出向)	1	3.6%			13	46.4%		28	100.0%	
	9 その他							2	66.7%	3	100.0%
	合計	23	8.5%	7	2.6%	36	13.3%	2	7.7%	270	100.0%
合計 事務所内地位-最初の事務所 Q4_8_1_1	1 設立者たる経営弁護士・代業社員弁護士	1	23.0%						4	100.0%	
	2 経営弁護士・代業社員弁護士	1	10.0%						10	100.0%	
	3 被業脱弁護士	2	6.1%	1	3.0%				33	100.0%	
	4 勤務弁護士	32	6.9%	11	2.4%	60	12.9%		464	100.0%	
	5 社員弁護士	3	16.7%	1	5.6%	2	11.1%		18	100.0%	
	6 独立採算弁護士(経費あり)	8	32.0%						25	100.0%	
	7 独立採算弁護士(経費なし)	2	14.3%	1	7.1%				14	100.0%	
	8 組織内弁護士(除出向)	3	8.8%	1	2.9%	15	44.1%		34	100.0%	
	9 その他							2	66.7%	3	100.0%
	合計	52	8.6%	15	2.5%	77	12.7%	2	3.3%	605	100.0%

Q5 現在の事務所への移動理由	1あてはまらない		2あてはまらない、どちらかといえは		3あてはまる、どちらかといえは		4あてはまる		合計	
	度数	行のN%	度数	行のN%	度数	行のN%	度数	行のN%	度数	行のN%
62期										
キャリアQ5_1	88	26.0%	53	15.7%	93	27.5%	104	30.8%	338	100.0%
収入Q5_2	90	26.6%	87	25.7%	97	28.7%	64	18.9%	338	100.0%
就業環境Q5_3	35	10.4%	23	6.8%	65	28.1%	185	54.7%	338	100.0%
業務の自由度Q5_4	49	14.5%	38	11.2%	64	18.9%	187	55.3%	338	100.0%
司法試験Q5_5	269	79.8%	33	9.8%	21	6.2%	14	4.2%	337	100.0%
事務所独立Q5_6	132	39.2%	15	4.5%	21	6.2%	169	50.1%	337	100.0%
家族・親族事務所Q5_7	290	86.1%	12	3.6%	8	2.4%	27	8.0%	337	100.0%
合弁前の勤務先Q5_8	316	93.8%	8	2.4%	9	2.7%	4	1.2%	337	100.0%
養成終了・任期終了Q5_9	307	91.1%	10	3.0%	9	2.7%	11	3.3%	337	100.0%
67期										
キャリアQ5_1	53	19.4%	29	10.6%	80	29.3%	111	40.7%	273	100.0%
収入Q5_2	69	25.3%	51	18.7%	79	28.9%	74	27.1%	273	100.0%
就業環境Q5_3	16	5.9%	17	6.3%	74	27.2%	165	60.7%	273	100.0%
業務の自由度Q5_4	36	13.2%	48	17.6%	79	28.9%	110	40.3%	273	100.0%
司法試験Q5_5	225	82.4%	16	5.9%	20	7.3%	12	4.4%	273	100.0%
事務所独立Q5_6	167	61.2%	22	8.1%	25	9.2%	59	21.6%	273	100.0%
家族・親族事務所Q5_7	243	89.0%	8	2.9%	11	4.0%	11	4.0%	273	100.0%
合弁前の勤務先Q5_8	248	90.8%	8	2.9%	11	4.0%	6	2.2%	273	100.0%
養成終了・任期終了Q5_9	243	89.0%	9	3.3%	10	3.7%	11	4.0%	273	100.0%
キャリアQ5_1	141	23.1%	82	13.4%	173	28.3%	158	25.2%	611	100.0%
収入Q5_2	159	26.0%	138	22.6%	176	28.8%	215	35.2%	611	100.0%
就業環境Q5_3	51	8.4%	40	6.6%	169	27.7%	350	57.4%	610	100.0%
業務の自由度Q5_4	85	13.9%	86	14.1%	143	23.4%	297	48.6%	611	100.0%
司法試験Q5_5	494	81.0%	49	8.0%	41	6.7%	26	4.3%	610	100.0%
事務所独立Q5_6	299	49.0%	37	6.1%	46	7.5%	228	37.4%	610	100.0%
家族・親族事務所Q5_7	533	87.4%	20	3.3%	19	3.1%	38	6.2%	610	100.0%
合弁前の勤務先Q5_8	564	92.5%	16	2.6%	20	3.3%	10	1.6%	610	100.0%
養成終了・任期終了Q5_9	550	90.2%	19	3.1%	19	3.1%	22	3.6%	610	100.0%
合計										

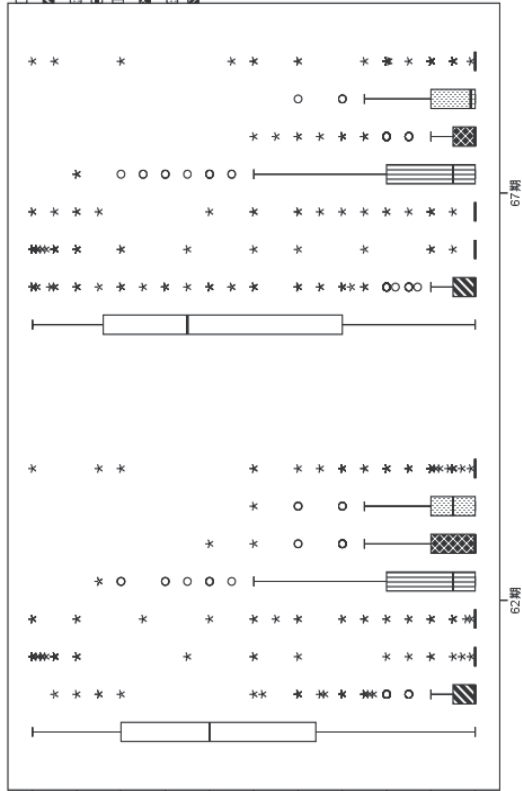
Q6 週労働時間

週労働時間Q6_1_1	人数	平均値	グループ化 中央値	標準偏差
1旧司法試験	56	54.6	52.1	12.2
2新司法試験	451	54.9	51.2	14.2
62期合計	507	54.8	51.2	14.0
1法科大学院修了	579	57.1	55.4	13.6
2予備試験合格	35	57.9	59.2	15.0
67期合計	614	57.2	55.6	13.7

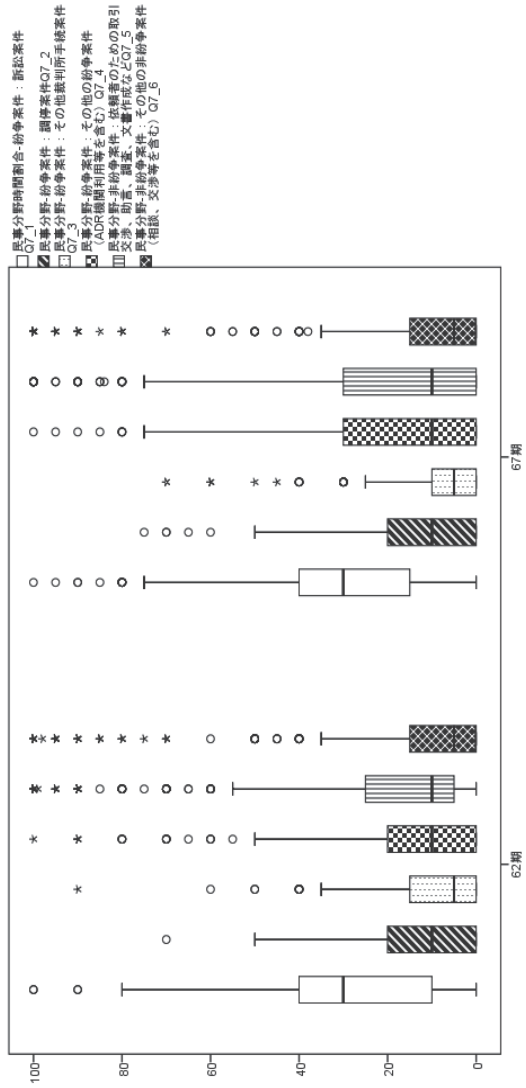


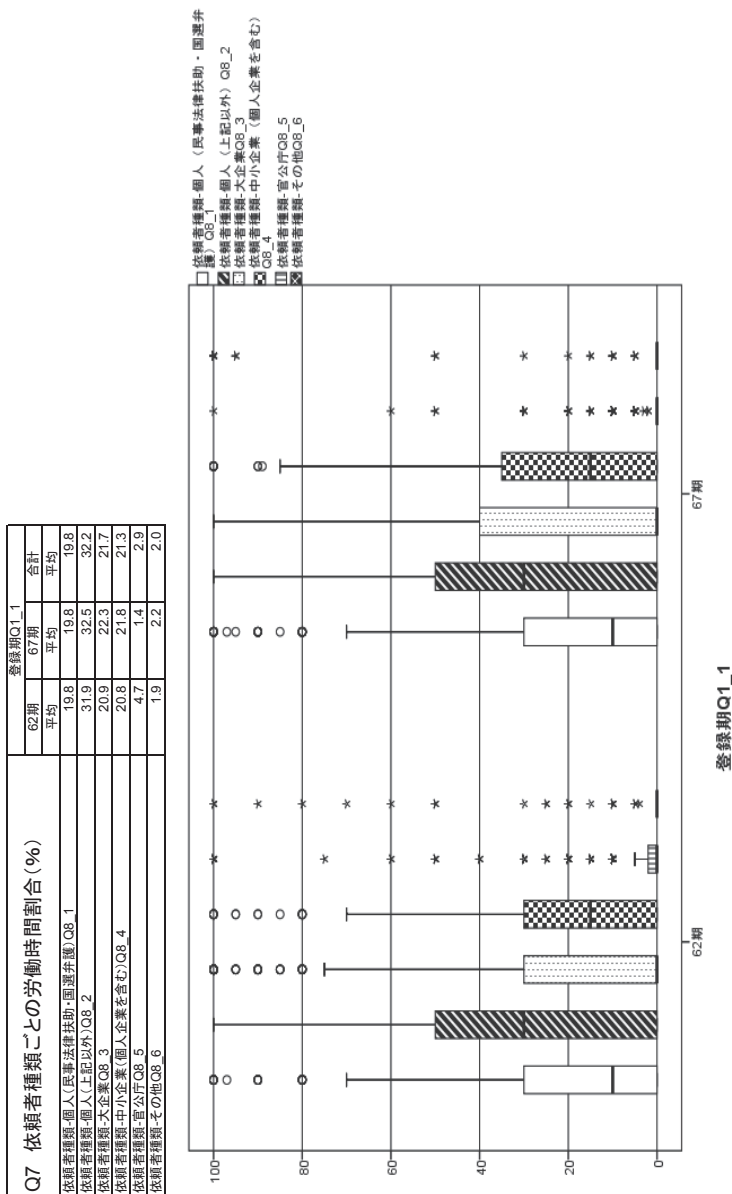
Q6_2 業務種類ごとの労働時間割合 (%)	登録期Q1_1		
	62期	67期	合計
	平均	平均	平均
労働時間割合-報酬を受領する弁護士業務	54.9	55.9	55.5
労働時間割合-報酬を受領する弁護士業務O6_2_1	4.5	8.4	6.6
労働時間割合-補助的業務(指示、助言、助力)O6_2_2	13.4	12.1	12.7
労働時間割合-組織内弁護士としての業務O6_2_3	2.3	1.6	1.9
労働時間割合-出向弁護士業務O6_2_4	11.9	11.7	11.8
労働時間割合-国選弁護士業務O6_2_5	5.0	4.1	4.5
労働時間割合-低報酬または無報酬で行う公益業務O6_2_6	5.8	4.6	5.1
労働時間割合-弁護士会における活動O6_2_7	2.2	1.5	1.8
労働時間割合-その他O6_2_8			

- 労働時間割合-報酬を受領する弁護士業務
- 労働時間割合-報酬を受領する弁護士業務O6\_2\_1
- 労働時間割合-補助的業務(指示、助言、助力)O6\_2\_2
- 労働時間割合-組織内弁護士としての業務O6\_2\_3
- 労働時間割合-出向弁護士業務O6\_2\_4
- 労働時間割合-国選弁護士業務O6\_2\_5
- 労働時間割合-低報酬または無報酬で行う公益業務O6\_2\_6
- 労働時間割合-弁護士会における活動O6\_2\_7
- 労働時間割合-その他O6\_2\_8



Q7 民事事件種類ごとの労働時間割合 (%)	登録期Q1_1	
	62期	67期
	平均	平均
民事分野時間割合-紛争案件-訴訟案件Q7_1	26.7	27.7
民事分野-紛争案件-調停案件Q7_2	28.5	27.7
民事分野-紛争案件-その他裁判所手続案件Q7_3	12.8	12.9
民事分野-紛争案件-その他の紛争案件(ADR機関利用等を含む)Q7_4	9.1	6.6
民事分野-非紛争案件-依頼者のための取引交渉、助言、調査、文書作成などQ7_5	21.7	20.7
民事分野-非紛争案件-その他の非紛争案件(相談、交渉等を含む)Q7_6	13.7	14.7
合計	100.0	100.0





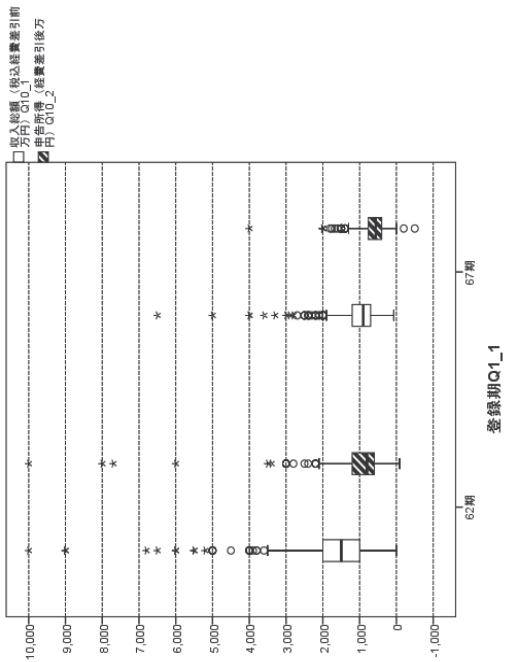
Q9 業務分野別の労働時間配分(4件法平均)	62期第2回			67期第2回			全体			
	1旧司法試験(N=55)		2新司法試験(N=44)		1法科大学院修了		2予備試験合格(N=55)		標準偏差	
	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
刑事弁護Q9_1a_1_1	1.24	1.071	1.20	1.062	1.32	1.103	1.00	1.188	1.26	1.098
少年事件Q9_1a_1_2	38	707	36	693	49	821	14	430	42	760
犯罪被害者支援Q9_1a_1_3	32	701	32	687	23	564	06	236	26	619
遺言・相続Q9_1b_1_1	1.36	1.078	1.59	1.022	1.41	1.030	1.17	1.200	1.47	1.038
近隣関係問題Q9_1b_1_2	52	720	59	714	60	754	74	886	60	741
不動産売買Q9_1b_1_3	80	803	97	855	87	892	94	1,136	91	882
建築紛争Q9_1b_1_4	64	847	63	809	65	919	57	948	64	907
債権回収Q9_1b_1_5	1.20	981	1.19	952	1.13	932	86	974	1.15	942
労働災害Q9_1b_1_6	54	683	68	868	73	900	43	655	69	873
外国人の人身問題Q9_1c_1_1	25	584	17	514	22	565	11	471	20	543
消費者問題・消費者側Q9_1c_1_2	58	809	62	804	48	755	37	646	54	778
消費者問題・業者側Q9_1c_1_3	31	690	23	602	31	641	29	667	28	629
選挙・公選問題・住民・被害者側Q9_1c_1_4	1.11	416	1.12	454	1.12	472	0.00	0.000	1.12	455
選挙・公選問題・関係・企業側Q9_1c_1_5	1.11	369	1.13	462	1.10	419	0.09	507	1.11	437
交通事故・原告側Q9_1d_1_1	1.35	1,236	1.61	1,194	1.53	1,198	1.00	1,085	1.54	1,198
交通事故・被告・保険会社側Q9_1d_1_2	51	998	62	1,022	65	1,081	37	877	62	1,048
医療事故・患者側Q9_1d_1_3	1.19	517	1.28	676	1.30	709	26	611	28	685
医療事故・医師・病院側Q9_1d_1_4	0.04	189	1.12	462	1.12	443	0.00	0.000	1.11	431
警察・租税・国内事件Q9_1d_1_5	1.70	1,283	1.73	1,173	1.59	1,158	1.17	1,043	1.64	1,170
警察・租税・国際事件Q9_1d_1_6	47	900	23	591	20	543	21	538	23	587
不動産賃貸・貸主側Q9_1d_1_7	78	937	91	923	1.01	1,016	1.09	1,040	23	978
不動産賃貸・借主側Q9_1d_1_8	69	814	64	771	61	806	69	796	63	792
労働問題・労働者側Q9_1e_1_1	84	958	72	901	71	934	37	646	71	916
労働問題・使用者側Q9_1e_1_2	75	1,034	1.01	984	1.00	998	0.77	1,087	0.99	997
行政事件・個人代理Q9_1e_1_3	31	742	20	585	21	591	14	430	21	593
行政事件・企業代理Q9_1e_1_4	1.13	433	0.08	385	0.09	405	0.00	0.000	0.08	381
行政事件・行政機関代理Q9_1e_1_5	1.11	497	1.15	560	1.11	468	0.06	236	1.12	503
税金事件・個人・事業代理Q9_1e_1_6	0.09	348	0.06	294	0.07	347	0.03	169	0.07	322
税金事件・その他企業代理Q9_1e_1_7	1.13	433	0.05	311	0.07	349	0.06	236	0.07	336
任意管理・個人再生・個人破産Q9_1f_1_1	1.44	1,302	1.44	1,135	1.38	1,180	0.86	1,141	1.39	1,170
任意管理・個人再生・更生委員Q9_1f_1_2	51	814	71	968	67	953	46	780	67	948
破産管財人・再生監督委員Q9_1f_1_3	67	1,001	95	1,112	42	816	40	812	64	986
企業法務・企業合併・買収Q9_1g_1_1	71	1,048	59	965	60	961	1.20	1,256	62	982
企業法務・独占禁止Q9_1g_1_2	44	861	34	740	33	721	40	604	34	732
企業法務・知的財産Q9_1g_1_3	49	836	55	848	56	888	54	780	55	865
企業法務・海外・国際取引Q9_1g_1_4	44	877	49	980	49	981	86	1,141	50	982
企業法務・その他Q9_1g_1_5	1.49	1,159	1.35	1,196	1.40	1,232	2.03	1,224	1.41	1,218



Q9 業務分野別の労働時間配分	登録期Q1-1									
	65期					67期				
	0まったく (0%)	1あまり(5% 未満)	2ある程度 (15%未満)	3かなり (15%以上)	0まったく (0%)	1あまり(5% 未満)	2ある程度 (15%未満)	3かなり (15%以上)		
刑事弁護Q9_1a_1_1	172	124	134	69	202	137	165	111		
行のN%	34.5%	24.8%	26.9%	13.8%	32.8%	22.3%	26.8%	18.0%		
少年事件Q9_1a_2_2	372	76	41	7	425	92	67	13		
行のN%	75.0%	15.3%	8.3%	1.4%	70.6%	15.3%	11.1%	3.0%		
犯罪被害者支援Q9_1a_1_3	386	70	24	13	503	69	22	6		
行のN%	78.3%	14.2%	4.9%	2.6%	83.8%	11.5%	3.7%	1.0%		
通言・相談Q9_1b_1_1	104	108	188	98	166	130	225	92		
行のN%	20.9%	21.7%	37.8%	19.7%	27.1%	21.2%	36.7%	15.0%		
近隣関係問題Q9_1b_1_2	266	181	42	8	328	197	71	11		
行のN%	53.5%	36.4%	8.5%	1.6%	54.0%	32.5%	11.7%	1.8%		
不動産売買Q9_1b_1_3	172	197	107	20	257	207	108	36		
行のN%	34.7%	39.7%	21.6%	4.0%	42.3%	34.0%	17.8%	5.9%		
建築紛争Q9_1b_1_4	298	107	68	24	364	132	73	38		
行のN%	60.0%	21.5%	13.7%	4.8%	60.0%	21.7%	12.0%	6.3%		
債権回収Q9_1b_1_5	141	168	144	45	191	204	172	45		
行のN%	28.3%	33.7%	28.9%	9.0%	31.2%	33.3%	26.1%	7.4%		
労働災害Q9_1b_1_6	271	141	64	20	326	158	97	27		
行のN%	54.6%	28.4%	12.9%	4.0%	53.6%	26.0%	16.0%	4.4%		
外国人の人身問題Q9_1c_1_1	433	46	13	6	500	62	21	8		
行のN%	86.0%	9.2%	2.6%	1.2%	85.1%	10.1%	3.4%	1.3%		
消費者問題・消費者側Q9_1c_1_2	276	146	60	14	404	139	53	14		
行のN%	55.8%	29.3%	12.0%	2.8%	66.2%	22.8%	8.7%	2.3%		
消費者問題・業者側Q9_1c_1_3	405	63	21	8	477	91	34	9		
行のN%	81.5%	12.7%	4.2%	1.6%	78.1%	14.9%	5.6%	1.5%		
環状・公普問題・住民・被害者側Q9_1c_1_4	480	25	7	6	565	29	9	8		
行のN%	92.4%	5.0%	1.4%	1.2%	92.5%	4.7%	1.5%	1.3%		
環状・公普問題・閉鎖・企業側Q9_1c_1_5	455	24	17	2	569	29	6	7		
行のN%	91.4%	4.8%	3.4%	0.4%	93.1%	4.7%	1.0%	1.1%		
交通事故・原告側Q9_1d_1_1	150	57	144	147	194	84	167	168		
行のN%	30.1%	11.4%	28.9%	29.5%	31.6%	13.7%	27.2%	27.4%		
交通事故・被告・保険会社側Q9_1d_1_2	341	66	36	54	427	56	51	76		
行のN%	68.6%	13.3%	7.2%	10.9%	70.0%	9.2%	8.4%	12.5%		
医療事故・患者側Q9_1d_1_3	408	46	26	11	489	58	36	17		
行のN%	83.1%	9.4%	5.3%	2.2%	81.8%	9.5%	5.9%	2.8%		
医療事故・医師・病院側Q9_1d_1_4	458	24	12	3	565	24	15	7		
行のN%	92.2%	4.5%	2.4%	0.6%	92.0%	3.9%	2.5%	0.7%		
家族・親族・国内事件Q9_1d_1_5	123	65	133	174	163	110	170	169		
行のN%	24.8%	13.1%	26.9%	35.2%	26.6%	18.0%	27.8%	27.6%		
家族・親族・国際事件Q9_1d_1_6	412	50	23	10	518	58	25	5		
行のN%	83.2%	10.1%	4.6%	2.0%	85.5%	9.6%	4.1%	0.8%		

Q9 業務分野別の労働時間配分	登録種Q1_1					62期					67期					
	0まったく(0%)	1あまり(5%未満)	2ある程度(15%未満)	3かなり(15%以上)	0まったく(0%)	1あまり(5%未満)	2ある程度(15%未満)	3かなり(15%以上)	0まったく(0%)	1あまり(5%未満)	2ある程度(15%未満)	3かなり(15%以上)	0まったく(0%)	1あまり(5%未満)	2ある程度(15%未満)	3かなり(15%以上)
	度数	度数	度数	度数	度数	度数	度数	度数	度数	度数	度数	度数	度数	度数	度数	度数
不動産賃貸:貸主側Q9_1d_1_7	213	155	102	29	246	172	129	64	42.7%	31.1%	20.4%	5.8%	40.3%	28.2%	21.1%	10.5%
行のN%	42.7%	31.1%	20.4%	5.8%	40.3%	28.2%	21.1%	10.5%	51.1%	36.8%	8.9%	3.2%	55.8%	29.9%	11.2%	3.1%
不動産賃貸:借主側Q9_1d_1_8	254	183	44	16	339	182	68	19	258	141	69	29	346	141	86	36
行のN%	51.1%	36.8%	8.9%	3.2%	55.8%	29.9%	11.2%	3.1%	51.9%	28.4%	13.9%	5.8%	56.8%	23.2%	14.1%	5.9%
労働問題:労働者側Q9_1e_1_1	201	150	100	46	254	167	133	57	40.4%	30.2%	20.1%	9.3%	41.6%	27.3%	21.8%	9.3%
行のN%	40.4%	30.2%	20.1%	9.3%	41.6%	27.3%	21.8%	9.3%	86.7%	7.0%	4.4%	1.8%	86.5%	7.4%	4.8%	1.3%
労働問題:使用者側Q9_1e_1_2	466	22	5	3	576	19	11	4	431	35	22	9	526	45	29	8
行のN%	86.7%	7.0%	4.4%	1.8%	86.5%	7.4%	4.8%	1.3%	94.0%	4.4%	1.0%	6.6%	94.4%	3.1%	1.8%	7.7%
行政事件:企業代理Q9_1e_1_4	458	15	12	11	573	15	14	7	92.3%	3.0%	2.4%	2.2%	94.1%	2.5%	2.3%	1.1%
行のN%	92.3%	3.0%	2.4%	2.2%	94.1%	2.5%	2.3%	1.1%	471	22	4	1	580	19	9	2
行政事件:行政機関代理Q9_1e_1_5	471	22	4	1	580	19	9	2	94.6%	4.4%	8.8%	2.2%	95.1%	3.1%	1.5%	3.3%
税金事件:個人・零細企業代理Q9_1e_1_6	477	13	6	2	582	14	13	1	95.8%	2.6%	1.2%	4%	95.4%	2.3%	2.1%	2%
行のN%	95.8%	2.6%	1.2%	4%	95.4%	2.3%	2.1%	2%	152	93	136	117	216	110	144	142
税金事件:その他企業代理Q9_1e_1_7	152	93	136	117	216	110	144	142	30.5%	18.7%	27.3%	23.5%	35.3%	18.0%	23.5%	23.2%
行のN%	30.5%	18.7%	27.3%	23.5%	35.3%	18.0%	23.5%	23.2%	291	101	70	34	373	117	80	41
任意整理:個人再生・個人破産Q9_1f_1_1	291	101	70	34	373	117	80	41	58.7%	20.4%	14.1%	6.9%	61.0%	19.1%	13.1%	6.7%
行のN%	58.7%	20.4%	14.1%	6.9%	61.0%	19.1%	13.1%	6.7%	268	58	115	56	460	64	65	21
企業制度:整理・再生Q9_1f_1_2	268	58	115	56	460	64	65	21	53.9%	11.7%	23.1%	11.3%	75.4%	10.5%	10.7%	3.4%
破産管財人・再生監督委員Q9_1f_1_3	334	70	53	41	399	93	65	54	67.1%	14.1%	10.6%	8.2%	65.3%	15.2%	10.6%	8.8%
行のN%	67.1%	14.1%	10.6%	8.2%	65.3%	15.2%	10.6%	8.8%	389	56	36	16	474	80	36	17
企業法務:企業合併・買収Q9_1g_1_1	389	56	36	16	474	80	36	17	78.3%	11.3%	7.2%	3.2%	78.1%	13.2%	5.9%	2.8%
行のN%	78.3%	11.3%	7.2%	3.2%	78.1%	13.2%	5.9%	2.8%	318	111	44	24	396	118	62	33
企業法務:知的財産Q9_1g_1_3	318	111	44	24	396	118	62	33	64.0%	22.3%	8.9%	4.8%	65.0%	19.4%	10.2%	5.4%
行のN%	64.0%	22.3%	8.9%	4.8%	65.0%	19.4%	10.2%	5.4%	380	45	24	49	460	43	47	59
企業法務:渉外・国際取引Q9_1g_1_4	380	45	24	49	460	43	47	59	76.3%	9.0%	4.8%	9.8%	75.5%	7.1%	7.7%	9.7%
行のN%	76.3%	9.0%	4.8%	9.8%	75.5%	7.1%	7.7%	9.7%	167	110	93	128	210	106	112	183
企業法務:その他Q9_1g_1_5	167	110	93	128	210	106	112	183	33.5%	22.1%	18.7%	25.7%	34.4%	17.3%	18.3%	30.0%
行のN%	33.5%	22.1%	18.7%	25.7%	34.4%	17.3%	18.3%	30.0%								

Q10 収入と所得		収入総額(税込)控除差引 前万円)Q10_1	申告所得(控除差引後万 円)Q10_2
N	有効	1095	1066
	欠損値	122	151
	平均値	1359.99	797.38
	中央値	1000.00	650.00
	標準偏差	1160.173	668.450
	最小値	0	-500
	最大値	20000	10000
パーセンタイル	25	758.00	464.50
	50	1000.00	650.00
	75	1680.00	990.00

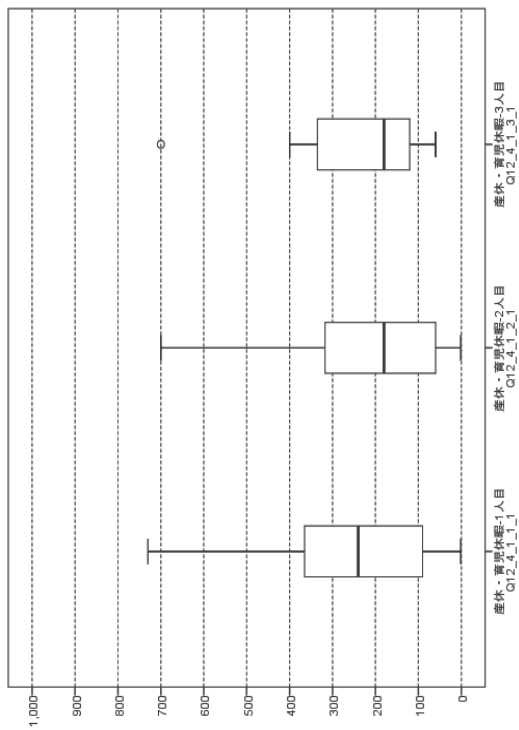


Q11 職業満足度	学習期間Q11_1												
	1日1日法継続		2週間法継続		62日間自由法継続Q11_1a		合計		1日法特大学院修了		67期実験資格Q11_1b		
	度数	列のN%	度数	列のN%	度数	列のN%	度数	列のN%	度数	列のN%	度数	列のN%	
職業生活満足度Q11_1_1	1.不満	2	3.6%	17	3.9%	9	3.8%	9	3.8%	7	3.8%	49	8.0%
	2.やや不満	16	26.7%	89	19.8%	63	26.7%	63	26.7%	67	26.9%	401	19.5%
	3.どちらでもない	11	18.0%	88	19.8%	93	38.8%	93	38.8%	116	44.2%	118	19.5%
	4.やや満足	24	40.0%	204	45.9%	228	46.6%	228	46.6%	250	43.2%	234	43.2%
	5.満足	12	20.0%	77	17.3%	89	17.8%	89	17.8%	65	11.3%	9	26.5%
将来への不安Q11_2_1	1.ない	1	1.6%	5	1.1%	6	1.2%	6	1.2%	11	3.0%	16	2.6%
	2.ほとんどない	6	10.0%	47	10.6%	53	10.6%	49	8.6%	4	12.1%	53	8.8%
	3.どちらでもない	9	16.1%	71	16.1%	80	16.1%	77	13.5%	6	18.2%	83	13.7%
	4.ややある	25	44.4%	193	43.7%	218	43.8%	214	37.4%	10	30.3%	224	37.0%
	5.ある	15	26.3%	126	28.5%	141	28.5%	141	28.5%	217	37.9%	12	36.4%
業務遂行にやりがいQ11_3_1	1.あてはまらない、全く	2	3.6%	12	2.7%	14	2.8%	29	5.0%	2	5.9%	31	5.1%
	2.あてはまらない、やや	6	10.0%	46	10.4%	52	10.4%	91	15.8%	5	14.7%	96	15.8%
	3.どちらでもない	27	48.1%	233	52.5%	260	52.1%	287	49.9%	17	50.0%	304	49.9%
	4.あてはまる、やや	20	36.8%	153	34.5%	173	34.7%	168	29.2%	10	29.4%	178	29.2%
	5.あてはまる、全く	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
社会正義: 賞罰Q11_3_2	1.あてはまらない、全く	4	7.3%	35	7.9%	39	7.8%	80	13.9%	4	11.8%	84	13.8%
	2.あてはまらない、やや	20	36.8%	132	29.7%	152	30.5%	191	33.2%	16	47.1%	207	34.0%
	3.どちらでもない	23	41.8%	217	48.9%	240	48.1%	254	44.2%	11	32.4%	285	43.5%
	4.あてはまる、やや	8	14.8%	60	13.5%	68	13.6%	50	8.7%	3	8.8%	53	8.7%
	5.あてはまる、全く	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入や給与は十分Q11_3_3	1.あてはまらない、全く	6	10.0%	36	8.1%	44	8.8%	90	15.7%	4	11.8%	94	15.9%
	2.あてはまらない、やや	17	30.9%	123	28.2%	142	28.5%	178	31.0%	3	8.7%	183	30.9%
	3.どちらでもない	21	36.8%	261	59.1%	280	56.0%	297	49.3%	12	35.3%	283	43.5%
	4.あてはまる、やや	6	10.0%	41	9.2%	49	9.8%	50	9.0%	0	0.0%	60	10.0%
	5.あてはまる、全く	0	0.0%	0	0.0%	22	4.4%	24	4.4%	4	11.8%	68	11.2%
労働時間自由度高いQ11_3_4	1.あてはまらない、全く	3	5.0%	19	4.3%	22	4.4%	64	11.1%	7	20.6%	131	21.5%
	2.あてはまらない、やや	12	21.8%	67	15.1%	79	15.9%	124	21.8%	7	20.6%	131	21.5%
	3.どちらでもない	22	40.0%	185	41.8%	207	41.6%	231	40.2%	16	47.1%	247	40.2%
	4.あてはまる、やや	18	32.7%	172	38.8%	190	38.2%	156	27.1%	7	20.6%	163	26.8%
	5.あてはまる、全く	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

Q12 キャリアを積む上での不安	登録期O1_1													
	62期新田司法試験O1_1a				合計				67期登録資格O1_1b					
	2期司法試験		列のN %		列のN %		列のN %		1法科大学院修了		2年備試験合格		合計	
	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %
生活難を帯びることQ12_1a_1	22	40.0%	172	38.9%	194	39.0%	257	44.7%	12	35.3%	209	44.2%		
1真用になつていない	31	56.4%	260	58.8%	291	58.6%	302	52.6%	19	55.9%	321	52.7%		
2真用になつていない	2	3.6%	10	2.3%	12	2.4%	16	2.8%	3	8.8%	19	3.1%		
3該当しない	17	30.9%	171	38.5%	188	37.7%	176	30.8%	6	17.6%	182	29.9%		
キャリアへの真由-家事	34	61.8%	229	51.6%	263	52.7%	308	53.6%	21	61.8%	329	54.0%		
Q12_1a_2	4	7.3%	44	9.9%	48	9.6%	91	15.8%	7	20.6%	98	16.1%		
1真用になつていない	17	30.9%	161	36.3%	178	35.7%	113	19.7%	4	11.8%	117	19.2%		
2真用になつていない	21	38.2%	141	31.6%	162	32.0%	146	25.4%	7	20.6%	153	25.1%		
3該当しない	17	30.9%	142	32.0%	159	31.9%	316	55.0%	23	67.6%	339	55.7%		
キャリアへの真由-育児	3	5.5%	14	3.2%	17	3.4%	11	1.9%	0	0.0%	11	1.8%		
Q12_1a_3	16	29.1%	110	24.8%	126	25.3%	117	20.4%	8	23.5%	125	20.6%		
1真用になつていない	38	68.5%	319	72.0%	359	71.3%	446	77.7%	26	76.5%	472	77.6%		
2真用になつていない														
3該当しない														
Q12 出産・育児経験	登録期O1_1													
登録後出産または育児経験 Q12_2	62期新田司法試験O1_1a				合計				67期登録資格O1_1b					
	2期司法試験		列のN %		列のN %		列のN %		1法科大学院修了		2年備試験合格		合計	
	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %
	1経験あり	31	56.4%	265	59.7%	296	59.3%	171	30.8%	5	14.7%	182	29.9%	
2経験なし	24	43.6%	179	40.3%	203	40.7%	397	69.2%	29	85.3%	426	70.1%		
合計	55	100.0%	444	100.0%	499	100.0%	574	100.0%	34	100.0%	608	100.0%		

Q12 出産・育児経験の影響	1回司法試験				2回司法試験				3回司法試験				合計			
	1回司法試験		2回司法試験		3回司法試験		合計		1回司法試験		2回司法試験		3回司法試験		合計	
	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %
出産・育児の影響-収入が落ちたQ12_3a_1	10	32.3%	71	26.9%	81	27.5%	50	28.1%	50	28.1%	2	40.0%	52	28.4%		
2/なかった	17	54.6%	161	65.6%	198	67.4%	112	62.8%	112	62.8%	0	0.0%	112	62.8%		
3/わからない	4	12.1%	4	1.5%	18	6.1%	18	10.3%	18	10.3%	0	0.0%	18	10.3%		
合計	31	100.0%	264	100.0%	295	100.0%	178	100.0%	178	100.0%	5	100.0%	183	100.0%		
出産・育児の影響-期間が長くなったQ12_3a_2	29	93.5%	263	95.8%	282	95.6%	165	93.2%	165	93.2%	5	100.0%	170	93.4%		
3/わからない	1	3.2%	6	3.4%	10	3.4%	10	5.6%	10	5.6%	0	0.0%	10	5.6%		
合計	31	100.0%	264	100.0%	295	100.0%	177	100.0%	177	100.0%	5	100.0%	182	100.0%		
出産・育児の影響-事務所を辞めざるをえなかったQ12_3a_3	4	12.9%	3	1.1%	7	2.4%	6	3.4%	6	3.4%	0	0.0%	6	3.3%		
2/なかった	27	87.1%	256	97.0%	283	95.9%	161	90.4%	161	90.4%	5	100.0%	166	90.7%		
3/わからない	0	0.0%	5	1.9%	5	1.7%	11	6.2%	11	6.2%	0	0.0%	11	6.0%		
合計	31	100.0%	264	100.0%	295	100.0%	178	100.0%	178	100.0%	5	100.0%	183	100.0%		
出産・育児の影響-昇給が遅れたQ12_3a_4	2	6.5%	14	5.3%	16	5.4%	13	7.3%	13	7.3%	1	20.0%	14	7.7%		
2/なかった	28	90.3%	234	88.6%	262	88.6%	144	80.9%	144	80.9%	4	80.0%	148	80.9%		
3/わからない	1	3.2%	16	6.1%	17	5.8%	21	11.8%	21	11.8%	0	0.0%	21	11.5%		
合計	31	100.0%	264	100.0%	295	100.0%	178	100.0%	178	100.0%	5	100.0%	183	100.0%		
出産・育児の影響-総合管理士への昇進が遅れたQ12_3a_5	1	3.2%	6	2.3%	7	2.4%	3	1.7%	3	1.7%	1	20.0%	4	2.2%		
2/なかった	29	93.5%	242	91.7%	271	91.9%	152	85.4%	152	85.4%	4	80.0%	156	85.2%		
3/わからない	1	3.2%	16	6.1%	17	5.8%	23	12.9%	23	12.9%	0	0.0%	23	12.6%		
合計	31	100.0%	264	100.0%	295	100.0%	178	100.0%	178	100.0%	5	100.0%	183	100.0%		
出産・育児の影響-育児のため一時帰社を要したQ12_3a_6	7	22.6%	75	28.4%	82	27.8%	43	24.2%	43	24.2%	2	40.0%	45	24.6%		
2/なかった	23	74.2%	186	70.5%	209	71.9%	128	71.9%	128	71.9%	3	60.0%	131	71.6%		
3/わからない	1	3.2%	3	1.1%	4	1.4%	7	3.9%	7	3.9%	0	0.0%	7	3.8%		
合計	31	100.0%	264	100.0%	295	100.0%	178	100.0%	178	100.0%	5	100.0%	183	100.0%		
出産・育児の影響-育児のため昇進を断ったQ12_3a_7	29	93.5%	248	93.9%	277	93.9%	160	89.9%	160	89.9%	5	100.0%	165	90.2%		
3/わからない	1	3.2%	6	3.0%	9	3.1%	15	8.4%	15	8.4%	0	0.0%	15	8.2%		
合計	31	100.0%	264	100.0%	295	100.0%	178	100.0%	178	100.0%	5	100.0%	183	100.0%		

Q12 産休・育休	出産育児経験者数Q12_2		人数Q12_4			取得日数Q12_4			
	一人目	二人目	取得者数	制度がなかった	取得しなかった	最小値	最大値	平均値	中央値
	478人	478人	112 24.6%	106 23.3%	237 52.1%	1	730	237.4	240
			39 16.4%	50 21.0%	149 62.6%	1	1300	215.3	180
			7 7.1%	9 9.1%	83 83.8%	60	700	264.3	180
					合計				
					455				
					100.0%				
					238				
					100.0%				
					99				
					100.0%				



	登録期Q1_1									
	1月調査結果					2月調査結果				
	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %
WLB-仕事が忙しく個人・家庭 生活のための時間が十分に得 ていないQ1_1_1	7	12.7%	82	18.6%	89	17.8%	118	20.5%	3	8.8%
1かなり取れない	14	23.8%	124	28.1%	138	27.8%	148	25.7%	7	20.6%
2かなり取れる	24	43.5%	198	45.4%	209	42.3%	191	34.6%	13	38.2%
3まあ取れる	26	48.7%	183	41.4%	206	42.2%	264	49.4%	21	61.8%
4かなり取れる	20	37.0%	132	29.9%	152	30.6%	197	34.3%	10	29.4%
WLB-個人・家庭・育児における 負担(家事・育児など)が多くて 仕事の時間が十分に持たない Q13_1_2	5	9.3%	96	22.4%	104	21.0%	69	12.0%	3	8.8%
1ほとんど取れない	3	5.6%	28	6.3%	31	6.3%	25	4.3%	0	0.0%
2あまり取れない	1	1.8%	1	2%	2	4%	5	9%	0	0.0%
3まあ取れる	2	3.6%	51	11.6%	53	10.7%	46	8.1%	3	9.1%
4かなり取れる	40	72.7%	231	52.5%	271	54.7%	285	46.7%	10	30.3%
WLB-時間は取れているはず か? 家事・育児・介護のため の時間Q13_2_2	8	14.5%	157	35.7%	169	34.1%	262	44.4%	20	60.6%
1ほとんど取れない	20	36.4%	156	35.2%	176	35.3%	213	37.0%	19	56.9%
2あまり取れない	27	49.1%	201	45.4%	228	45.6%	226	39.3%	6	17.6%
3まあ取れる	0	0.0%	35	7.9%	35	7.0%	31	5.4%	2	5.9%
4かなり取れる	11	20.0%	92	20.8%	103	20.7%	101	17.6%	4	11.8%
WLB-個人・家庭・育児を自分 か? 趣味・リフレッシュ等自分 のための時間Q13_2_3	24	43.6%	164	41.5%	208	41.8%	223	38.8%	15	44.1%
1ほとんど取れない	19	34.5%	144	32.5%	163	32.7%	201	35.0%	13	38.2%
2まあ取れる	1	1.8%	23	5.2%	24	4.8%	50	8.7%	2	5.9%
3まあ取れる										
4かなり取れる										
合計	55	100.0%	439	100.0%	473	100.0%	500	100.0%	28	100.0%
合計	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %
合計	55	100.0%	439	100.0%	473	100.0%	500	100.0%	28	100.0%

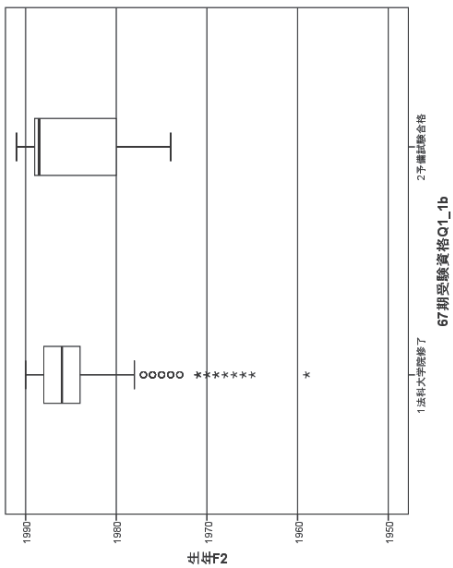
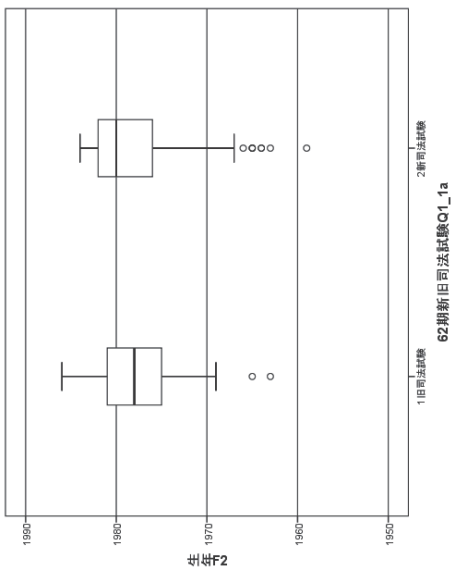
	登録期Q1_1									
	1月調査結果					2月調査結果				
	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %
性別F1	44	81.5%	315	71.8%	332	72.8%	440	76.5%	30	88.2%
2女性	10	18.5%	123	28.2%	135	27.2%	135	23.5%	4	11.8%
配偶者あり	43	78.2%	335	76.6%	378	75.6%	351	61.0%	19	55.9%
2配偶者なし	12	21.8%	103	24.4%	120	24.4%	224	39.0%	15	44.1%
子ども数F6_1	15	44.1%	107	39.8%	122	40.3%	151	85.8%	3	60.0%
2	16	47.1%	139	51.7%	159	51.2%	21	11.9%	1	20.0%
3	3	8.6%	21	7.8%	24	7.9%	4	2.3%	1	20.0%
4	0	0.0%	1	4%	1	3%	0	0.0%	0	0.0%
5	0	0.0%	1	4%	1	3%	0	0.0%	0	0.0%
6	0	0.0%	12	85.7%	12	80.0%	8	72.7%	0	0.0%
2	1	100.0%	2	14.3%	3	20.0%	3	27.3%	0	0.0%
合計	55	100.0%	439	100.0%	473	100.0%	500	100.0%	28	100.0%
合計	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %	度数	列のN %
合計	55	100.0%	439	100.0%	473	100.0%	500	100.0%	28	100.0%

フェイスシート項目  
(性別・配偶者・子ども・介護)



フェイスシート項目 (F2  
生年)

62期新旧司法試験Q1_1a	度数	平均値	グループ 化中央値	標準偏差
1旧司法試験	53	1977.4	1978.1	4.9
2新司法試験	439	1978.8	1980.0	4.2
合計	492	1978.7	1979.8	4.3
67期受験資格Q1_1b	度数	平均値	グループ 化中央値	標準偏差
1法科大学院修了	572	1984.7	1986.2	4.4
2予備試験合格	34	1985.5	1988.4	5.6
合計	606	1984.7	1986.2	4.5

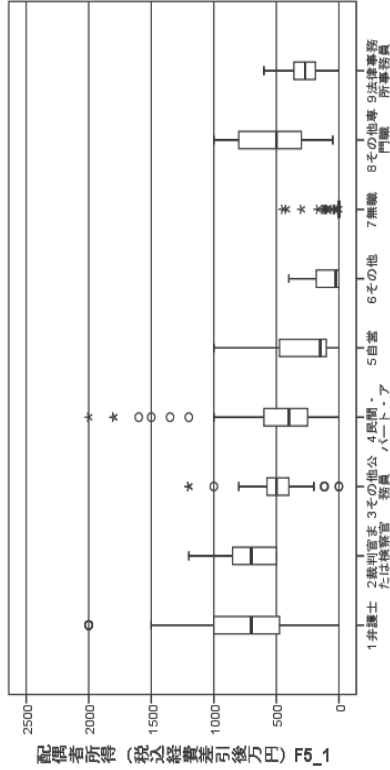


フェイスシート項目(子ども年齢)	62期新市司法試験Q1_1a											
	1旧司法試験					2新司法試験					合計	
	最大値	中央値	最小値	平均値	最大値	中央値	最小値	平均値	最大値	中央値		最小値
F7子ども年齢	6.3	18	5	0	5.2	18.0	5.0	0.0	5.3	18.0	5.0	0.0
F7子ども年齢-1人目F7_1	5.8	17	4	0	3.4	18.0	2.0	0.0	3.7	18.0	3.0	0.0
F7子ども年齢-2人目F7_2	5.7	15	1	1	2.7	8.0	2.0	0.0	3.0	15.0	2.0	0.0
F7子ども年齢-3人目F7_3					2.5	3.0	2.5	2.0	2.5	3.0	2.5	2.0
F7子ども年齢-4人目F7_4					1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
F7子ども年齢-5人目F7_5												
67期受験資格Q1_1b												
1法科大学院修了					2予備試験合格					合計		
最大値	中央値	最小値	平均値	最大値	中央値	最小値	平均値	最大値	中央値		最小値	
1.9	17.0	1.0	0.0	3.8	10.0	2.0	1.0	2.0	17.0	1.0	0.0	
3.1	14.0	2.0	0.0	3.5	7.0	3.5	0.0	3.1	14.0	2.0	0.0	
3.8	9.0	2.5	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	9.0	2.0	0.0	

フェイスシート項目(配偶者職業)	62期									
	62期新市司法試験Q1_1a					67期受験資格Q1_1b				
	1旧司法試験	2新司法試験	列のN %	度数	合計	1法科大学院修了	2予備試験合格	列のN %	度数	合計
F4配偶者職業Record	9	20.9%	52	15.5%	61	80	22.8%	5	26.3%	85
1弁護士	1	2.3%	7	2.1%	8	13	3.7%	0	0.0%	13
2裁判官または検察官	4	9.3%	26	7.8%	30	37	10.5%	0	0.0%	37
3その他公務員	9	20.9%	120	35.8%	129	118	33.6%	11	57.9%	129
4民間・パート・アルバイト	1	2.3%	12	3.6%	13	12	3.4%	0	0.0%	12
5自営	1	2.3%	6	1.8%	7	5	1.9%	0	0.0%	5
6その他	13	30.2%	80	23.9%	93	74	21.1%	2	10.5%	76
7無職	2	4.7%	11	3.3%	13	12	3.4%	1	5.3%	13
8その他専門職	3	7.0%	21	6.3%	24	6.3%	2	6.0%	8	
9法律事務所事務員	43	100.0%	335	100.0%	378	100.0%	351	100.0%	19	100.0%
合計										

16その他につき自由記述欄からまとめられたものを16その他専門職としてRecordした16その他専門職には他の工業、大教員、医療専門職が含まれる。

フェイスシート項目(配偶者所得)	ケース					
	有効数		欠損値		合計	
	度数	パーセント	度数	パーセント	度数	パーセント
配偶者所得(税込経費差引後万円)F5_1	131	89.7%	15	10.3%	146	100.0%
1弁護士	20	95.2%	1	4.8%	21	100.0%
2裁判官または検察官	64	95.5%	3	4.5%	67	100.0%
3その他公務員	240	93.0%	18	7.0%	258	100.0%
4民間・パート・アルバイト	24	96.0%	1	4.0%	25	100.0%
5自営	8	80.0%	2	20.0%	10	100.0%
6その他	147	87.0%	22	13.0%	169	100.0%
7無職	25	96.2%	1	3.8%	26	100.0%
8その他専門職	23	96.2%	1	3.8%	24	100.0%
9法律事務所事務員						
16その他」につき自由記述欄からまとめられるものを「8その他専門職」にRecordした18その他専門職には他の士業・大学教員・医療専門職が含まれる。						



F4配偶者職業Recode

記述統計量			
度数	最小値	最大値	標準偏差
684	0	7000	427.80
配偶者所得(税込経費差引後万円)F5_1			498.533

フェイスシート項目 (在籍したことのある大学学部)	登録期Q1-1									
	62期新入司法試験Q1-1a					67期受験資格Q1-1b				
	1日司法試験 度数	%	2期司法試験 度数	%	合計 度数	1法科大学院修了 度数	81.1% 度数	12.7% 度数	18.1% 度数	合計 度数
法学系F8_1	43	81.1%	65	76.2%	383	468	28	28	87.5%	496
他の文系F8_2	7	13.2%	85	19.1%	92	73	4	4	12.5%	77
理系F8_3	3	5.7%	17	3.8%	20	4	0	0	0.0%	27
その他F8_4	0	0.0%	4	0.9%	4	0	0	0	0.0%	8
大学入学式F8_5	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	1
合計	53	100.0%	446	100.0%	499	577	32	32	100.0%	609

フェイスシート項目 (留学経験)	登録期Q1-1									
	62期新入司法試験Q1-1a					67期受験資格Q1-1b				
	1日司法試験 度数	列のN %	2期司法試験 度数	列のN %	合計 度数	1法科大学院修了 度数	列のN %	2年未満修了 度数	列のN %	合計 度数
留学国ひとつがF9_1						1	10.0%	1	10.0%	1
アメリカ合衆国			29	74.4%	29	6	60.0%	1	50.0%	7
イギリス	3	75.0%	8	20.5%	11	25.6%	0	0.0%	0	0.0%
スペイン	1	25.0%	0	0.0%	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%
中国			1	2.6%	1	2.3%	1	10.0%	1	8.3%
台湾			1	2.6%	1	2.3%	3	30.0%	3	23.0%
留学国ふたつがF9_2	4	100.0%	39	100.0%	43	100.0%	2	100.0%	2	100.0%
アメリカ合衆国						1	100.0%	1	100.0%	2
台湾						1	100.0%	1	100.0%	2
合計						1	50.0%	1	50.0%	2
留学経験前			9	23.1%	9	20.9%	9	90.0%	1	50.0%
留学経験後	4	100.0%	30	76.9%	34	79.1%	1	10.0%	1	50.0%
合計	4	100.0%	39	100.0%	43	100.0%	2	100.0%	2	100.0%
留学経験ふたつがF9_2						2	100.0%	2	100.0%	2
留学経験前						0	0.0%	0	0.0%	0
留学経験後	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	20.0%	2	16.7%

※3つ目の留学国は回答者なし

フェイスシート項目 (弁護士になる前の職業)	登録期Q1-1									
	62期新入司法試験Q1-1a					67期受験資格Q1-1b				
	1日司法試験 度数	列のN %	2期司法試験 度数	列のN %	合計 度数	1法科大学院修了 度数	列のN %	2年未満修了 度数	列のN %	合計 度数
弁護士以外がF10_1	25	51.0%	272	66.2%	297	64	398	21	63.6%	419
裁判官F10_2	0	0.0%	0	0.0%	0	0	3	0.6%	0	0.5%
検察官F10_3	1	2.0%	0	0.0%	1	0	0	0.0%	1	0.2%
裁判所事務官・書記官・検察事務官F10_4	0	0.0%	3	0.7%	3	0	0	0.0%	0	0.0%
法科大学院国家公務員・地方公務員F10_5	5	10.2%	17	4.1%	22	4	16	1	3.0%	19
国家公務員F10_6	0	0.0%	69	17.2%	69	24	45	2	6.1%	68
地方公務員F10_7	2	3.8%	45	11.2%	47	3	24	1	24.0%	28
その他F10_8	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	0.0%
合計	49	100.0%	411	100.0%	460	100.0%	526	33	100.0%	559